

2022年度 学生募集要項

留学生特別選抜 編入学者選抜(留学生)

国内学生用

※この募集要項は、出願時点で「日本国内に居住している」
もしくは「日本国内の教育機関に在籍している(居住地は問わない)」受験生が対象です。

※出願時点で「海外に居住しており、かつ日本国内の教育機関に在籍していない」
受験生は、「2022年度 桜美林大学[学士課程]学生募集要項 **海外学生用**」を確認してください。

リベラルアーツ学群
College of Arts and Sciences

グローバル・コミュニケーション学群
College of Global Communication

ビジネスマネジメント学群
College of Business Management

健康福祉学群
College of Health and Welfare

芸術文化学群
College of Performing and Visual Arts

●留学生特別選抜、編入学者選抜(留学生)における航空・マネジメント学群の募集はありません。

●グローバル・コミュニケーション学群は英語で受験することができます。

英語での受験希望者は、P.28を確認してください。

Applications to the College of Global Communication are accepted in English.

See page 28 for more details.

●この冊子の情報は2021年6月現在の情報に基づくもので、
新型コロナウイルス感染症の影響など諸般の事情により変更になる場合があります。
変更が生じた場合には、受験生サイトにて随時お知らせします。



桜美林大学
J. F. Oberlin University

目次

出願から入学手続きまでの流れ	1
----------------	---

募集内容・出願資格

1. 留学生特別選抜	3
1 リベラルアーツ学群・ビジネスマネジメント学群・ 健康福祉学群・芸術文化学群	8
2 グローバル・コミュニケーション学群	11
2. 編入学者選抜(留学生)	14

個別の入学資格審査

「個別の入学資格審査」について	19
-----------------	----

出願手続

1. 出願上の注意	20
2. 検定料	20
3. デジタル受験票	20
4. オンライン面接における注意事項	20
5. 受験時および修学時に特別な配慮や支援が必要な方	21

合否照会・入学手続

1. 合否照会・合格通知(振込用紙)	22
2. 入学手続等(学納金の納入について)	22
3. 在留資格「留学」の取得について	23
4. 学納金	24

その他

1. 奨学金制度等	26
2. 学生寮	26
3. 住まい紹介	27
4. 入学後の学生生活について	27
5. 個人情報の取り扱いについて	27
6. グローバル・コミュニケーション学群を 英語で受験する方へ	28
キャンパスについて 町田キャンパス・新宿キャンパス・ 東京ひなたやまキャンパスへのアクセス	34

出願様式

入学志願者調書(留学生)／活動報告書(芸術文化学群版)／
小論文／志望理由書／留学にかかる経費負担計画書／
確認証明書(Certificate of verification issued by Japanese language institutes etc.)／
Airline Hospitality Course -Application Form-／
在留資格認定証明書 大学代理申請願／個別の入学資格審査申請書／
APPLICATION FORM FOR ADMISSIONS／
PERSONAL STATEMENT／Study Abroad Funding Plan／
Application for University Representation during Certificate of Eligibility Acquisition Process

桜美林学園のミッション（使命）

桜美林学園の使命は、キリスト教主義に基づく人間教育を通して、神、人間及び社会のために貢献する人間を育成することです。それは、どのような環境の中にあっても、常に未来に希望を持ち、他者の痛みを理解できる人間でなければなりません。また、現代社会の多様な価値観に対応でき且つ創造力と判断力に富んだ人間を育てることです。

桜美林大学の教育目標

桜美林大学は、教育基本法及び学校教育法の定めるところに従い、豊かな人間性を涵養するため幅広い知識を授けるとともに、専門学芸の研究と教育を行い、キリスト教精神に基づいた教養豊かな識見の高い国際的人材を育成することを目的としています。

各学群の養成する人材等

■ リベラルアーツ学群

広範な知識と深い専門性に裏付けられた思考力、分析力、柔軟な発想力を身につけた人間性豊かな人材の養成等を目的として、総合的教養及び専門的基礎学術に係る教育等を行います。

■ グローバル・コミュニケーション学群

語学に長け、コミュニケーション能力が高く、分析や創造を伴う思考力と問題解決に向けた計画力や実行力を有する人材の養成等を目的とし、協働活動を通してグローバルリーダーシップの基礎基本を修養できる教育等を行います。

■ ビジネスマネジメント学群

● ビジネスマネジメント学類

国際社会で必要なビジネス感覚を養い、広範な知識から発想し、意思決定の行える、新しい経営マインドを備えた人材の養成等を目的として、幅広い職業人養成に係る教育等を行います。

● アピエーションマネジメント学類

確かな知識・技術を身につけ、新しい経営マインドを備えた航空業界で活躍する人材の養成等を目的として、専門的な職業人養成に係る教育等を行います。

■ 健康福祉学群

専門領域における確かな知識・技術を身につけ、人々の願い、悩み、喜びに共感できる、感性豊かな人間性をそなえた健康と福祉のエキスパートの養成等を目的として、専門的な職業人養成に係る教育等を行います。

■ 芸術文化学群

演劇、音楽、造形デザイン、映画等の分野を幅広く追求し、アートの専門家として社会に通用するスキルを身につけた人材の養成等を目的として、総合的文化教育（芸術系分野）に係る教育等を行います。

桜美林大学および各学群のアドミッションポリシー（学生の受入れ方針）

桜美林大学および各学群のアドミッションポリシー（学生の受入れ方針）は以下のURLから確認してください。

■ www.obirin.ac.jp/about/policy.html

出願から入学手続きまでの流れ

Step
1



事前準備①

1 出願期間等の日程・出願書類を確認する

- 入試日程と出願書類の詳細は、各選抜ページを確認してください。

留学生特別選抜

リベラルアーツ学群／ビジネスマネジメント学群／健康福祉学群／芸術文化学群
出願期間等の日程・・・P.8、出願書類・・・P.9
グローバル・コミュニケーション学群
出願期間等の日程・・・P.11、出願書類・・・P.12

編入学者選抜(留学生)

出願期間等の日程・・・P.17、出願書類・・・P.18

2 出願書類を作成・準備する

- 選抜方式ごとに必要な出願書類が異なります。

3 インターネット出願環境を整える



インターネット環境

インターネットに接続されたパソコン、タブレットを用意してください。接続状況が不安定になるスマートフォン、タブレットではインターネット出願が完了できない場合がありますので、利用環境が安定しているパソコンでの出願を推奨します。



顔写真データ

出願時にデータをアップロードします。



プリンター

「郵送ラベル」の印刷、「デジタル受験票」の印刷(A4サイズ推奨)に必要です。



メールアドレスの準備(受信許可)

「MY PAGE+」および「入試専用マイページ」の登録に必要です。登録いただくメールアドレス宛に、大学から試験に関する重要なお知らせ(出願登録完了等)を配信します。受験終了まで変更・削除の可能性がなく、日常的に確認できるメールアドレスを登録してください。(携帯電話等のアドレスも可)
※メールアドレスをお持ちでない場合は、フリーメール(Gmail、Yahoo!メール等)を取得してください。
※ドメイン指定受信をしている場合は、obirin.ac.jp、eraku-p.jpからのメールが受信できるようにあらかじめ設定してください。

事前準備②

1 受験生向け「MY PAGE+」にアクセス

- 桜美林大学「受験生サイト」から受験生向け「MY PAGE+」にアクセスしてください。
桜美林大学「受験生サイト」▶ <https://admissions.obirin.ac.jp/>

2 ユーザー登録

- 「MY PAGE+」にてユーザー登録を行います。
- ユーザー登録では「ワンタイムパスワード」をメール受信することが必要なため、メールアドレスが必要となります。
- ユーザー登録が完了すると、確認メールが届きます。「MY PAGE+」を利用するのに必要な「ログインID」が通知されますので、忘れないように控えておいてください。



既に「MY PAGE+」を利用いただいている方は、「②ユーザー登録」は不要です。

Step
2



「MY PAGE+」にログインし、 「入試専用マイページ」から出願内容の登録・確認を行う

MY PAGE+

上記ユーザー登録した際に通知された「ログインID」で「MY PAGE+」にログインし、トップ画面から「入試専用マイページ」にアクセスの上、入力してください。

以降、インターネット出願を利用するには、「MY PAGE+」からアクセスします。

※出願内容の登録が行えるのは出願期間内となります。

1 出願内容の登録・確認

- 画面の指示に従って志望学群・選抜方式を選択してください。
- 出願時の個人情報(氏名や住所等)は、「MY PAGE+」で設定した内容が自動入力されます。
- 「インターネット出願サイト」の「入試専用マイページ」から、出願履歴の確認や、以降の入試に関する手続きなどが行えます。



2 検定料を支払う

- コンビニエンスストアまたはクレジットカードで検定料の支払いをしてください。

利用できるコンビニエンスストア

セブンイレブン ローソン
ミニストップ ファミリーマート
デイリーヤマザキ セイコーマート

※検定料の他に手数料が必要です。
※支払期限内に検定料の支払いがなかった場合は、登録情報は無効になります。
※領収書の提出は必要ありません。お手元で保管してください。

利用できるクレジットカード

VISA Mastercard JCB
Union Pay (銀聯)
AMERICAN EXPRESS
Diners Club INTERNATIONAL

支払い方法でクレジットカードを選択した場合は、登録完了と同時に入金が完了となります。
※検定料の他に手数料が必要です。



・検定料の支払い後は出願内容の変更、検定料の返還が原則できませんので、支払い前に出願内容の確認を必ず行ってください。
・コンビニエンスストアでの支払いに必要な「お支払い番号」は、「入試専用マイページ」および出願完了時の確認メールに記載されています。

3 書類を郵送

- 「インターネット出願サイト」の「入試専用マイページ」から「郵送ラベル (A4)」を印刷し、任意の角2封筒 (角型2号) に貼付し、出願書類を出願期間内に郵便局窓口から簡易書留速達で郵送してください (出願締切日消印有効)。
- ② の検定料の支払いが完了していないと「郵送ラベル」は印刷できません。

【出願書類の郵送先】
〒150-8681
渋谷郵便局留
桜美林大学入学部



インターネット上で入力しただけでは正式な出願となりません。
※登録完了後、検定料を支払い、出願書類を出願期間内に本学に郵送し、書類が受理されることで出願完了となります (出願書類の郵送は、「出願書類提出期限」の消印有効です)。余裕をもって出願してください。なお、書類に不備等があった場合は、本学から確認の連絡をいたします。一般・大学入学共通テスト利用選抜の出願において、追加または複数出願する場合、一度郵送した出願書類は提出が不要となります。その場合は入金をもって出願完了となります。

Step 3

「デジタル受験票」の発行・確認・印刷

- デジタル受験票発行日に、インターネット出願サイトの「入試専用マイページ」より「デジタル受験票」を発行しますので、受験番号等を確認してください。受験票の郵送はしていません。
- 「デジタル受験票」の発行日については各選抜の「出願期間等の日程」で確認してください。
- 「デジタル受験票」は印刷し、試験日に必ず手元に用意してください。



受験番号は合否照会にも必要です。印刷した「デジタル受験票」は大切に保管してください。

Step 4

試験を受験する

- 上記 Step 3 で印刷した「デジタル受験票」を必ず用意してください。

Step 5

合否を「入試専用マイページ」より確認する

- インターネット出願サイトの「入試専用マイページ」より合否を確認します。
- 合格通知の郵送は行っていません。(Web上で確認いただくことになります)

Step 6

入学手続き (入学金、授業料等の納入) を行う 合格者のみ

- インターネット出願サイトの「入試専用マイページ」から振込用紙を印刷し、所定の期日までに入学金、授業料等を納入してください。振込用紙の郵送は行っていません。
- 所定の期日までに入学手続きがない場合は、入学意思がないものとみなし、いかなる場合でも一切受け付けません。

▶ 募集内容・出願資格

1

留学生特別選抜

検定料

35,000円

1 募集学群・募集人員

学群・専修	募集人員		
	留学生特別選抜	私費留学生奨学生選抜	
リベラルアーツ学群	50人以内	採用候補者数 約100人(予定)	
グローバル・コミュニケーション学群	31人以内		
ビジネスマネジメント学群	49人以内		
健康福祉学群*	社会福祉専修		10人以内
	精神保健福祉専修		
	健康科学専修		
芸術文化学群	演劇・ダンス専修		10人以内
	音楽専修		
	ビジュアル・アーツ専修		

*留学生特別選抜における航空・マネジメント学群、健康福祉学群保育専修の募集はありません。

重要

リベラルアーツ学群の領域選択について

出願の際に、「人文」「社会」「自然」の3つの領域の中から希望の領域を1つ選択してください。入学後は、出願時に選択した領域の専門基礎科目を多く履修することとなります。詳細は、P.10「リベラルアーツ学群の領域選択について」を確認してください。

グローバル・コミュニケーション学群

グローバル・コミュニケーション学類の希望の言語について

グローバル・コミュニケーション学群グローバル・コミュニケーション学類には「英語特別専修」「中国語特別専修」「日本語特別専修」「グローバル教養専修」の4つの専修がありますが、一括募集となります。ただし、出願の際に、入学後、学修を希望する主たる言語(英語・中国語・日本語[※])を選択する欄があります。なお、グローバル教養専修を希望する者についても、入学後、学修を希望する主たる言語を1つ決める必要がありますので、現時点で学修を希望する主たる言語を選択してください。この選択は選抜の合否には一切関係しません。

※入学後に学修を希望する主たる言語として母語は選択できません。母語とは、教科学習に最も取り組みやすい言語を指します。

ビジネスマネジメント学群アピエーションマネジメント学類の所属コース決定について

ビジネスマネジメント学類及びアピエーションマネジメント学類は、ビジネスマネジメント学群としての一括募集となります。アピエーションマネジメント学類「エアライン・ビジネスコース」と「エアライン・ホスピタリティコース」を希望する者は、1年次2 Semesterにコース決定のための審査があり、その結果により、所属学類と所属コースが決定します。

健康福祉学群の専修選択について

健康福祉学群は、出願の際に「社会福祉専修」「精神保健福祉専修」「健康科学専修」から専修を選択します。

※健康福祉学群保育専修の募集はありません。

芸術文化学群の専修選択について

芸術文化学群は、出願の際に「演劇・ダンス専修」「音楽専修」「ビジュアル・アーツ専修」から専修を選択します。

2 出願資格

日本の学校教育法にもとづく小学校・中学校・高等学校・中等教育学校等に在学した期間が通算6年以内であり、次のI.II.III.の条件を全て満たす者。

I. 次の各号のいずれかに該当する者または2022年3月31日までに該当する見込みのある者。

*選抜方式によっては、以下1~13に加え、選抜方式固有の条件を課している方式もあります。詳細は、各ページを確認してください。

1. 高等学校又は中等教育学校を卒業した者
2. 特別支援学校の高等部又は高等専門学校の3年次を修了した者
3. 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者（12年未満の課程の場合は、さらに、指定された準備教育課程〔文部科学大臣指定準備教育課程一覧^{*1}〕又は研修施設〔文部科学大臣指定研修施設一覧^{*2}〕の課程を修了する必要がある。）
*「外国において、学校教育における12年の課程を修了した者」とは、「外国の正規の学校教育における12年目の課程を修了した者」という意味です。修了した課程が正規の学校教育であるか、何年目の課程であるかはそれぞれの国の大使館等にお問い合わせください。
4. 外国における、12年の課程修了相当の学力認定試験に合格した18歳以上の者（12年未満の課程の場合は、さらに、指定された準備教育課程〔文部科学大臣指定準備教育課程一覧〕又は研修施設〔文部科学大臣指定研修施設一覧〕の課程を修了する必要がある。）
*合格した学力認定試験が12年の課程修了相当の学力認定試験であるかどうかはそれぞれの国の大使館等にお問い合わせください。
5. 外国において、指定された11年以上の課程を修了したとされるものであること等の要件を満たす高等学校に対応する学校の課程（文部科学大臣指定 高等学校に対応する外国の学校の課程一覧^{*3}）を修了した者
6. 我が国において、外国の高等学校相当として指定した外国人学校（我が国において、高等学校相当として指定した外国人学校一覧^{*4}）を修了した者（12年未満の課程の場合は、さらに、指定された準備教育課程〔文部科学大臣指定準備教育課程一覧〕を修了する必要がある。）
7. 高等学校と同等と認定された在外教育施設（文部科学大臣認定等在外教育施設〔高等部を設置するもの〕一覧^{*5}）の課程を修了した者
8. 指定された専修学校の高等課程（文部科学大臣指定専修学校高等課程一覧^{*6}）を修了した者
9. 旧制学校等を修了した者
10. 外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCEALレベルを保有する者
11. 国際的な評価団体（WASC、CIS、ACSI）の認定を受けた教育施設（国際的な評価団体認定外国人学校について^{*7}）の12年の課程を修了した者
*CISの旧名称であるECISの認定を受けた外国人学校の12年の課程を修了したものについても入学資格が認められます。
12. 高等学校卒業程度認定試験（旧大検）に合格した者
（なお、18歳に達していないときは、18歳に達した日の翌日から認定試験合格者となる。）
13. 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、18歳に達した者
*上記13で出願を希望する場合は、出願前に入学資格審査の手続が必要です。詳しくは、P.19を確認してください。

II. 本学の学生として「出入国管理及び難民認定法」による在留資格「留学」を取得又は更新できる者、または高等教育機関において、必要な期間学ぶことのできる在留資格等を有する者。

[注意] 本学では合格者に対するビザの代行申請等はいりませんので、予めご承知おきください。

短期滞在の在留資格で受験する場合は、注意事項があります。出願書類「在留資格認定証明書 大学代理申請願」を確認・記入のうえ、その他出願書類とあわせて提出してください。なお、日本国外に居住し、「留学」の査証（ビザ）を持っていない者が査証（ビザ）を取得する流れは、「3.在留資格「留学」の取得について」（P.23）を確認してください。

III. 各学群が定めるいずれかの語学資格の点数以上を取得していること。

■ リベラルアーツ学群／グローバル・コミュニケーション学群（J方式）／ビジネスマネジメント学群／健康福祉学群／芸術文化学群

- 日本語能力試験（JLPT）N2
- 日本語能力試験（JLPT）N1を受験し、54点以上取得
- 日本留学試験（EJU）日本語（記述は除く）200点以上^{*1}
- J-CAT250点以上（P.5 ■「J-CAT」の受験について を確認してください。）

■ グローバル・コミュニケーション学群（E方式）

- TOEFL iBT[®] 61点以上^{*2}
- TOEIC[®] L&R 600点以上^{*2}
- IELTS[™] 5.5以上
- HKDSE English Language Subject level 3

* オフィシャルスコアに限ります。

*1 日本語は聴解、聴読解、読解の合計（記述は除く）。

*2 TOEFL ITP[®]、TOEFL iBT[®] MyBest[™] scores、TOEIC IP[®]、IELTS[™] (General Training Module)は対象としません。TOEFL iBT[®] Special Home Editionは対象とします。

■ 「J-CAT」の受験について

本学に対する出願時は、本学が主催する「J-CAT」で取得したスコアをオフィシャルスコアとみなします。受験を希望する方は、本学受験生サイト (http://admissions.obirin.ac.jp/entrance_exam_guide/application/international/) から詳細を確認してください。



- ※1 文部科学大臣指定準備教育課程一覧
www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111314/001.htm
- ※2 文部科学大臣指定研修施設一覧
www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111314/002.htm
- ※3 文部科学大臣指定 高等学校に対応する外国の学校の課程一覧
www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/1380756.htm
- ※4 我が国において、高等学校相当として指定した外国人学校一覧
www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111314/003.htm
- ※5 文部科学大臣認定等在外教育施設（高等部を設置するもの）一覧
www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111314/004.htm
- ※6 文部科学大臣指定専修学校高等課程一覧
www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/1234679.htm
- ※7 国際的な評価団体認定外国人学校について
www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111314/006.htm

※1 「文部科学大臣指定準備教育課程一覧」(令和元年8月22日現在)

(文部科学省ホームページより)

施設名	課程名	所在地
東京外国語大学留学生日本語教育センター	学部留学生準備教育課程	東京都府中市
大阪外国語大学留学生日本語教育センター	学部留学生準備教育課程	大阪府箕面市
大阪外国語大学日本語日本文化教育センター	学部留学生準備教育課程	大阪府箕面市
大阪大学日本語日本文化教育センター	学部留学生準備教育課程	大阪府箕面市
拓殖大学言語文化研究所附属日本語研修センター	準備教育課程	東京都文京区
拓殖大学日本語学校	準備教育課程	東京都文京区
京都コンピュータ学院鴨川校京都日本語研修センター	進学準備1年コース 進学準備1年半コース	京都府京都市
大阪YMCA学院	日本語学科1年コース 日本語学科1年半コース 日本語学科2年コース	大阪府大阪市
大阪YMCA学院	総合日本語1年コース 総合日本語1年半コース 総合日本語2年コース	大阪府大阪市
環球日本語学習院	日本語科進学準備2年コース	宮城県仙台市
環球日本語学習院	進学特別課程二年コース 進学特別課程一年半コース	宮城県仙台市
セントメリー日本語学院	準備教育課程Aコース 準備教育課程Bコース	栃木県宇都宮市
学校法人三井学園武蔵浦和日本語学院	進学準備1年課程 進学準備1年半課程	埼玉県さいたま市
学校法人三井学園武蔵浦和日本語学院	進学準備2年課程 進学準備1年半課程	埼玉県さいたま市
学校法人三井学園武蔵浦和日本語学院	進学準備課程2年コース 進学準備課程1年6か月コース	埼玉県さいたま市
ARC東京日本語学校	準備教育課程2年コース 準備教育課程1年6か月コース	東京都文京区
大原日本語学院	準備教育課程1年コース 準備教育課程1年半コース	東京都千代田区
学校法人新井学園赤門会日本語学校本校	大学進学のための準備教育2年コース 大学進学のための準備教育1.5年コース	東京都荒川区
カルチャー・アンド・ランゲージ・センター日本語学校	日本語学科1 日本語学科2 日本語学科3	東京都新宿区
KCP地球市民日本語学校	特別進学課程1年半コース 特別進学課程2年コース	東京都新宿区
国際学友会日本語学校	進学課程1年コース 進学課程1年半コース	東京都新宿区
日本学生支援機構東京日本語教育センター	進学課程1年コース 進学課程1年半コース	東京都新宿区
財団法人言語文化研究所附属東京日本語学校	進学科1年コース 進学科1年半コース 進学科2年コース	東京都渋谷区
学校法人長沼スクール東京日本語学校	進学科1年コース 進学科1年半コース 進学科2年コース	東京都渋谷区
淑徳日本語学校	大学進学課程A 大学進学課程B	東京都板橋区
新宿日本語学校	日本語学科1 日本語学科2 日本語学科3	東京都新宿区
ジェット日本語学校	日本語進学科A 日本語進学科B	東京都北区
千駄ヶ谷日本語学校	日本語学科I部準備教育課程2年コース 日本語学科I部準備教育課程1年6ヶ月コース 日本語学科II部準備教育課程2年コース 日本語学科II部準備教育課程1年6ヶ月コース	東京都豊島区
千駄ヶ谷日本語学校	日本語学科I部準備教育課程1年6ヶ月コース 日本語学科I部準備教育課程2年コース 日本語学科II部準備教育課程1年6ヶ月コース 日本語学科II部準備教育課程2年コース	東京都新宿区
東京工科大学附属日本語学校	大学準備教育2年コース	東京都大田区
東京国際大学附属日本語学校	準備教育課程A学科 準備教育課程B学科	東京都新宿区
東京国際大学附属日本語学校	準備教育課程4月コース 準備教育課程10月コース	東京都新宿区
メロス言語学院	日本語総合準備教育2年課程 日本語総合準備教育1年6ヶ月課程 日本語総合準備教育1年課程	東京都豊島区
山野日本語学校	大学進学予備教育1年コース 大学進学予備教育1年半コース	東京都渋谷区
山野日本語学校	大学進学準備教育1年コース 大学進学準備教育1年半コース	東京都渋谷区
国際ことば学院	大学進学コース	静岡県静岡市
国際ことば学院日本語学校	大学進学コース	静岡県静岡市
静岡日本語教育センター	進学特別課程	静岡県静岡市
学校法人育英館関西語学院	進学準備教育1年半コース 進学準備教育1年コース	京都府京都市
関西国際学友会日本語学校	本科課程1年コース 本科課程1年半コース	大阪府大阪市
日本学生支援機構大阪日本語教育センター	本科課程1年コース 本科課程1年半コース	大阪府大阪市
日本学生支援機構大阪日本語教育センター	進学課程1年コース 進学課程1年半コース	大阪府大阪市
英数学館岡山校	日本語科大学進学準備1年半コース	岡山県岡山市
九州英数学館国際言語学院	日本語科大学進学準備コース	福岡県福岡市
九州英数学館国際言語学院	日本語科大学進学準備1.5年コース 日本語科大学進学準備2年コース	福岡県福岡市
財団法人アジア学生文化協会	留学生日本語コース大学進学準備1年課程 留学生日本語コース大学進学準備1.5年課程	東京都文京区
公益財団法人アジア学生文化協会	留学生日本語コース大学進学準備1年課程 留学生日本語コース大学進学準備1.5年課程	東京都文京区
東京ギャラクシー日本語学校	準備教育課程2年コース 準備教育課程1年6ヶ月コース 準備教育課程1年6か月コース	東京都中央区
帝京マレーシア日本語学院	日本留学準備教育課程15カ月コース 日本留学準備教育課程18カ月コース 日本留学準備教育課程20カ月コース	マレーシア クアラルンプール
帝京マレーシア日本語学院	日本留学準備教育課程12カ月コース 日本留学準備教育課程18カ月コース 日本留学準備教育課程20カ月コース	マレーシア クアラルンプール

このほか、中国赴日本国留学生予備学校(中華人民共和国吉林省)がある。

募集内容・出願資格 特別

個別の入学資格審査

出願手続

合否照会・入学手続

その他

出願様式

3 私費留学生奨学金について

1. 奨学金の内容

授業料10%~100%減免(下記の3. 継続条件を満たした場合、修業年限内最大4年間減免)

授業料の減免額は受験者の成績や語学能力、課外活動や面接内容等を基に総合的な選考を行った上で決定します。決定された減免額は合格発表日に「入試専用マイページ」にて通知します。

2. 奨学生の前提条件

下記の(1)~(4)は奨学金申請の前提条件となりますので、必ず確認し、了解のうえ、出願してください。

(1)「留学」の在留資格を有していること。(過去6ヶ月の間に「留学」の在留資格を保有し、現在、在留期間の更新手続中の者を含む)

(2) 仕送り金額(学納金分の金額を除く)が、平均月額90,000円以下であること。

(3) 在日している扶養者がいる場合、その年間所得が、独立行政法人日本学生支援機構の第二種奨学金の収入基準額以下であること。

詳しくは独立行政法人日本学生支援機構(JASSO)のWebサイトを確認してください。

(4) 年額10万円以上の他の学内奨学金及び文部科学省外国人留学生学習奨励費と同額以上の他団体奨学金との併給は不可。受給中は、文部科学省外国人留学生学習奨励費の申請はできません。

3. 継続条件

学期ごとに継続審査を行います。条件は以下の通りです。条件を満たせなかった場合、翌学期の奨学金は停止、停止3回目まで奨学生としての資格を失い、廃止となります。

(1) 入学時からの通算GPA*が3.0以上であること。

※GPAとはGrade Point Averageの略称で成績評価の平均値を示します(最高値は4.0)。

(2) 学期ごとに大学が定めた累計修得単位数の基準を満たすこと。

(3) 各学期終了時に、修学・生活状況報告書を提出すること。

詳細は、私費留学生奨学生選抜に合格後、書面にてお知らせします。

4. 私費留学生奨学生選抜の合格について

合格には「奨学生として合格」「奨学生の対象でない合格」の2種類があります。いずれも入学手続を行うか否かは任意です。

5. 出願条件

日本の学校教育法にもとづく小学校・中学校・高等学校・中等教育学校に在学した期間が通算6年以内であり、P.4②出願資格IおよびIIを満たし、以下の各学群が定めるいずれかの語学資格の点数以上を取得していること。

■ リベラルアーツ学群／グローバル・コミュニケーション学群(J方式)／ビジネスマネジメント学群／健康福祉学群／芸術文化学群

●日本語能力試験(JLPT) N1

●日本語能力試験(JLPT) N2に総合得点108点以上で合格

●日本留学試験(EJU)日本語(記述は除く)220点以上*¹

●J-CAT260点以上(P.5 ■「J-CAT」の受験についてを確認してください。)

■ グローバル・コミュニケーション学群(E方式)

●TOEFL iBT® 67点以上*²

●TOEIC® L&R 710点以上*²

●IELTS™ 6以上

●HKDSE English Language Subject level4

※ オフィシャルスコアに限ります。

※1 日本語は聴解、聴読解、読解の合計(記述は除く)。

※2 TOEFL ITP®, TOEFL iBT® MyBest™ scores、TOEIC IP®, IELTS™ (General Training Module) は対象としません。TOEFL iBT® Special Home Editionは対象とします。

① リベラルアーツ学群／ビジネスマネジメント学群／健康福祉学群／芸術文化学群

検定料
35,000円

●グローバル・コミュニケーション学群についてはP.11を確認してください

1 選抜方法

合否判定は、各方式において実施する試験科目による総合評価で行います。

選抜方式		選抜方法等
留学生特別選抜	選抜方法	1.書類審査（日本留学試験等の成績を含む） 2.面接（15分）※1
私費留学生奨学生選抜	選抜方法	1.書類審査（日本留学試験等の成績を含む） 2.面接（15分）※1

※1 芸術文化学群は事前提出した小論文の内容を含む

2 出願期間等の日程

日程		第1回（私費留学生奨学生選抜含む）	第2回※1
インターネット出願	出願登録	9月28日（火）～10月4日（月） 最終日は正午（12時）まで	11月26日（金）～12月1日（水） 最終日は正午（12時）まで
	検定料支払期限	10月4日（月）	12月1日（水）
	出願書類提出期限	10月4日（月）	12月1日（水）
デジタル受験票発行開始日		10月29日（金） 15時から順次発行	12月16日（木） 15時から順次発行
オンライン面接試験 事前接続テスト※2		10月31日（日） ビジネスマネジメント学群／芸術文化学群 9：30～ リベラルアーツ学群／健康福祉学群13：30～	12月19日（日） ビジネスマネジメント学群／芸術文化学群 9：30～ リベラルアーツ学群／健康福祉学群13：30～
試験日 （オンライン面接試験）		11月6日（土）	1月8日（土）
合格発表日		11月12日（金）	1月14日（金）
入学手続締切日 （入学金＋春学期納入金）		11月24日（水） 一括納入	1月21日（金） 一括納入

※1 第2回に「短期滞在」の在留資格で出願・受験する者は、入学許可日から入学日・来日予定日までの日数が少なく、その結果、日本への入国が入学式、授業開始日、各種オリエンテーション参加に間に合わない場合があります。そのことを承諾した上で在留資格認定証明書【様式8】を提出してください。

※2（オンライン面接試験事前接続テスト）オンラインでの接続を事前に行います。デジタル受験票発行日に当日の詳細な集合時間やオンライン会議システム上の部屋（URL）をお知らせします。なお、合否には一切関係ありません。

3 出願書類〈リベラルアーツ学群／ビジネスマネジメント学群／健康福祉学群／芸術文化学群〉

※各種証明書については、その発行機関（学校など）に対して照会する場合があります。

出願期間内に以下の書類をそろえて郵送してください。なお、原則として、提出された書類は返却いたしません。

⚠️ 出願書類に不備がある場合は出願を受け付けません。

出願書類		【記入上の注意】
○...全員提出する書類 △...該当者のみ提出する書類		出願書類はすべて日本語で記入してください。 黒のボールペンで記入してください。 鉛筆や消せるボールペン（フリクション）は使用しないでください。
1	顔写真データ （インターネット出願時にアップロード）	○ ・インターネット出願時に「顔写真データ」をアップロードしてください（正面、上半身、脱帽、背景無地）。※アップロードのみのため、提出書類に写真は必要ありません。 ・アップロードできるファイル形式は、JPEG（拡張子「.jpg」「.jpeg」）とPNG（拡張子「.png」）です。 ・写真は入学後の学生証写真として利用します。学校の制服やスナップ写真、画質の悪いもの等は避けてください。
2	入学志願者調書（留学生） [様式1]	○
3	活動報告書 [様式2]	△ ・芸術文化学群を受験する方のみ提出してください。
4	小論文 [様式3]（原本1部）	△ ・芸術文化学群を受験する方のみ提出してください。
5	志望理由書 [様式4]	○
6-1	高等学校等卒業・修了証明書 または卒業・修了（見込み） 証明書 原本	○ ・出願資格に関わる出身高等学校等発行による証明書で、卒業証書ではありません。 ・日本の高等学校を卒業（見込み）する者は、日本の高等学校が発行する「調査書」を提出してください。 ⚠️ コピー不可、必ず原本を提出してください。原本返却を希望する場合は、返信用封筒（切手貼付・住所記載）を同封してください。
6-2	上記6-1の日本語訳	△ ・上記6-1の証明書が、日本語または英語以外の言語の場合は、日本語訳（様式は任意とし、志願者自身による翻訳で可）を添付してください。
7-1	高等学校等成績証明書 原本	○ ・出願資格に関わる出身高等学校等発行による証明書であること。 ⚠️ コピー不可、必ず原本を提出してください。原本返却を希望する場合は、返信用封筒（切手貼付・住所記載）を同封してください。
7-2	上記7-1の日本語訳	△ ・上記7-1の証明書が、日本語または英語以外の言語の場合は、日本語訳（様式は任意とし、志願者自身による翻訳で可）を添付してください。
8	日本語学校等の確认证明書 [様式6] 厳封	△ ・在留資格が「留学」の方は必ず提出してください。 ・日本国内の日本語学校に所属している者は以下を必ず提出してください。 日本語学校等の確认证明書 [様式6]（厳封）／日本語学校の成績証明書（厳封）
9	日本語学校等の「成績証明書」 厳封	△ ・日本の大学もしくは専門学校に所属している者は確认证明書は不要となりますが、以下を必ず提出してください。 日本の大学もしくは専門学校の成績証明書／日本の大学・専門学校の在籍証明書
10	資格等の証明書のコピー	○ ・“出願条件として定めている語学資格の証明書”のコピーを提出してください。
11	合格証明書・認定書・語学力評価のスコアのコピー （試験を受けた者のみ）	△ ・日本留学試験、日本語能力試験、SAT、ACT、TOEFL® Test、GCE、ABITUR、BACCALAUREATE等、過去にいずれかの試験を受けていれば、提出してください。
12	住民票の写し	○ ・市・区役所等が発行する「住民票の写し」を提出してください（在留資格が記載されているもの）。 ・日本に住所を持たない者は提出の必要はありません。 ⚠️ 在留カードではありません。 コピー不可、必ず原本を提出してください。
13	留学にかかる経費負担計画書 [様式5]	○ ・該当する経費支弁方法を選択し、必要事項を記入のうえ提出してください。
14	在留資格認定証明書 大学代理申請願 [様式8]	△ ・外国籍で、日本の在留資格を持っていない方は提出してください。
15	*中国学歴認証申請手続き （中国大陸の高等学校またはそれに準ずる教育機関を卒業した者のみ対象）	△ ・出願前に、中国教育部「中国高等教育学生信息网（学信網）」（ http://www.chsi.com.cn ）にて、普通高校出身者は「会考成績証明書」または「高考成绩証明書」または「高中卒業証明書」の中国語・英語いずれかの認証報告を申請しておき、印刷した認証報告書を出願書類に含めて郵送してください。認証報告書の発行ができない高校出身者は出願できません。 *中国大陸の高等学校またはそれに準ずる教育機関を卒業した者以外は、手続きを行う必要はありません。また、左記の教育機関を卒業した場合であっても、P.4 (2.出願資格) の10.または11.に該当する者は手続きを行う必要はありません。 *申請から認証報告書の発行には日数を要します。必ず時間に余裕を持って申請してください。

4 合格発表について

P.22 (1.合否照会・合格通知) で確認してください。

5 リベラルアーツ学群の領域選択について

リベラルアーツ学群に出願する際は、希望する領域を以下の3つから1つ選択してください。

《 人文領域 》	《 社会領域 》	《 自然領域 》
----------	----------	----------

入学後は、出願時に選択した領域の専門基礎科目を多く履修することとなります。
(出願時に選択した領域から最低10単位、他の2領域からそれぞれ最低4単位ずつ修得することが卒業要件となります。)

- *卒業時のメジャー(主専攻)は、入学時の領域と異なるものであっても問題ありません。
- *出願時に選択する領域によって合否判定の結果に影響が及ぶことはありません。大学入学後に学びたい領域を、出願時に選ぶようにしてください。
- *インターネットでの出願完了後に志望学群、領域、選抜方式の変更は一切できません。出願時に学群、領域ならびに選抜方式に間違いがないかを必ず確認してください。

2021年4月、 リベラルアーツ学群の 「学び」が変わりました。

2021年から、受験生は出願時に「人文」「社会」「自然」の3つの領域の中から希望の領域を1つ選択します。この狙いは、好きな領域・得意な領域で学問の基礎的な方法論を身につけ、大学での学びの足場をつくることにあります。また、同時に他の領域も学んで学際的思考を身につけることもめざします。リベラルアーツでの学びを学生の好きな領域・得意な領域から開始し、専門性を育てていくことを目標にしています。

▶ リベラルアーツ学群のカリキュラムの概要



② グローバル・コミュニケーション学群

●リベラルアーツ学群・ビジネスマネジメント学群・健康福祉学群・芸術文化学群についてはP.8を確認してください

1 選抜方式・選抜方法

グローバル・コミュニケーション学群は、日本語または英語で受験することができます。いずれかの方式に出願してください。なお、ここで言う言語（日本語・英語）は、出願書類および試験（筆記試験等）で使用する言語であり、入学後、学修を希望する主たる言語ではありません。合否判定は、各方式において実施する試験科目による総合評価で行います。

(J方式):日本語で受験する方式

出願書類は日本語で記入、志望理由書は英語でも可。

選抜方式		選抜方法等
留学生特別選抜	選抜方法	1.書類審査（日本留学試験等の成績を含む） 2.面接（20分）※1
私費留学生奨学生選抜	選抜方法	1.書類審査（日本留学試験等の成績を含む） 2.面接（20分）※1

※1 面接方法についてはP.13（5.グローバル・コミュニケーション学群の面接方法）を確認してください。

(E方式):英語で受験する方式

出願書類、志望理由書等は英語で記入。

選抜方式		選抜方法等
留学生特別選抜	選抜方法	1.書類審査（英語スコアの成績を含む） 2.面接（20分）※1
私費留学生奨学生選抜	選抜方法	1.書類審査（英語スコアの成績を含む） 2.面接（20分）※1

※1 面接方法についてはP.13（5.グローバル・コミュニケーション学群の面接方法）を確認してください。

2 出願期間等の日程

日程		第1回（私費留学生奨学生選抜含む）	第2回※1
インターネット出願	出願登録	9月28日（火）～10月4日（月） 最終日は正午（12時）まで	11月26日（金）～12月1日（水） 最終日は正午（12時）まで
	検定料支払期限	10月4日（月）	12月1日（水）
	出願書類提出期限	10月4日（月） 消印有効	12月1日（水） 消印有効
デジタル受験票発行開始日		10月29日（金） 15時から順次発行	12月16日（木） 15時から順次発行
オンライン面接試験事前接続テスト※2		10月31日（日）13:30～	12月19日（日）13:30～
試験日（オンライン面接試験）		11月6日（土）	1月8日（土）
合格発表日		11月12日（金） 合否照会は10時から可能です。合格者のみ13時から合格通知（振込用紙）が確認できます。	1月14日（金）
入学手続締切日（入学金+春学期納入金）		11月24日（水） 一括納入	1月21日（金） 一括納入

※1 第2回に「短期滞在」の在留資格で出願・受験する者は、入学許可日から入学日・来日予定日までの日数が少なく、その結果、日本への入国が入学式、授業開始日、各種オリエンテーション参加に間に合わない場合があります。そのことを承諾した上で在留資格認定証明書【様式8】をご提出ください。

※2（オンライン面接試験事前接続テスト）オンラインでの接続を事前に行います。デジタル受験票発行日に当日の詳細な集合時間やオンライン会議システム上の部屋（URL）をお知らせします。なお、合否には一切関係ありません。

3 出願書類 〈グローバル・コミュニケーション学群〉

※各種証明書については、その発行機関（学校など）に対して照会する場合があります。

出願期間内に以下の書類をそろえて郵送してください。なお、原則として、提出された書類は返却いたしません。

⚠ 出願書類に不備がある場合は出願を受け付けません。

出願書類		【記入上の注意】
○…全員提出する書類 △…該当者のみ提出する書類		出願書類はすべて日本語で記入してください。 黒のボールペンで記入してください。 鉛筆や消せるボールペン（フリクション）は使用しないでください。
1	顔写真データ （インターネット出願時にアップロード）	○ ・インターネット出願時に「顔写真データ」をアップロードしてください（正面、上半身、脱帽、背景無地）。※アップロードのみのため、提出書類に写真は必要ありません。 ・アップロードできるファイル形式は、JPEG（拡張子「.jpg」「.jpeg」）とPNG（拡張子「.png」）です。 ・写真は入学後の学生証写真として利用します。学校の制服やスナップ写真、画質の悪いもの等は避けてください。
2	入学志願者調書（留学生） [様式1]	○
3	志望理由書 [様式4]	○
4-1	高等学校等卒業・修了証明書 または卒業・修了（見込み） 証明書（原本）	○ ・出願資格に関わる出身高等学校等発行による証明書で、卒業証書ではありません。 ・日本の高等学校を卒業（見込み）する者は、日本の高等学校が発行する調査書を提出してください。 ⚠ コピー不可、必ず原本を提出してください。原本返却を希望する場合は、返信用封筒（切手貼付・住所記載）を同封してください。
4-2	上記4-1の日本語訳	△ ・上記4-1の日本語または英語以外の言語の証明書等を提出する場合は、日本語訳（様式は任意とし、志願者自身による翻訳で可）を添付してください。
5-1	高等学校等成績証明書（原本）	○ ⚠ コピー不可、必ず原本を提出してください。原本返却を希望する場合は、返信用封筒（切手貼付・住所記載）を同封してください。
5-2	上記5-1の日本語訳	△ ・上記5-1の日本語または英語以外の言語の証明書等を提出する場合は、日本語訳（様式は任意とし、志願者自身による翻訳で可）を添付してください。
6	日本語学校等の確認証明書 [様式6] 厳封	△ ・在留資格が「留学」の方は必ず提出してください。 ・日本国内の日本語学校に所属している者は以下を必ず提出してください。 日本語学校の確認証明書 [様式6]（厳封）／日本語学校の成績証明書（厳封）
7	日本語学校等の「成績証明書」 厳封	△ ・日本の大学もしくは専門学校に所属している者は確認証明書は不要となりますが、以下を必ず提出してください。 日本の大学もしくは専門学校の成績証明書／日本の大学・専門学校の在籍証明書
8	資格等の証明書のコピー	○ ・“出願条件として定めている語学資格の証明書”のコピーを提出してください。
9	合格証明書・認定書・語学力評価のスコアのコピー （試験を受けた者のみ）	△ ・日本留学試験、日本語能力試験、SAT、ACT、TOEFL® Test、GCE、ABITUR、BACCALAUREATE等、過去にいずれかの試験を受けていれば、提出してください。
10	住民票の写し	○ ・市・区役所等が発行する「住民票の写し」を提出してください（在留資格が記載されているもの）。マイナンバーの記載の無いもの。（3カ月以内に発行のもの） ・日本に住所を持たない者は提出の必要はありません。 ⚠ 在留カードではありません。 ⚠ コピー不可、必ず原本を提出してください。
11	留学にかかる経費負担計画書 [様式5]	○ ・該当する経費支弁方法を選択し、必要事項を記入のうえ、提出してください。
12	在留資格認定証明書 大学代理申請願 [様式8]	△ ・外国籍で、日本の在留資格を持っていない方は提出してください。
13	*中国学歴認証申請手続き （中国大陸の高等学校またはそれに準ずる教育機関を卒業した者のみ対象）	△ ・出願前に、中国教育部「中国高等教育学生信息网（学信網）」（ http://www.chsi.com.cn ）にて、普通高校出身者は「会考成績証明書」または「高考成绩証明書」または「高中卒業証明書」の中国語・英語いずれかの認証報告を申請しておき、印刷した認証報告書を出願書類に含めて郵送してください。認証報告の発行ができない高校出身者は出願できません。 *中国大陸の高等学校またはそれに準ずる教育機関を卒業した者以外は、手続きを行う必要はありません。また、左記の教育機関を卒業した場合であっても、P.4（2.出願資格）の10.または11.に該当する者は手続きを行う必要はありません。 *申請から認証報告書の発行には日数を要します。必ず時間に余裕を持って申請してください。

4 合格発表について

P.22 (1.合否照会・合格通知) で確認してください。

5 グローバル・コミュニケーション学群の面接方法

グローバル・コミュニケーション学群では、語学力を測るため、複数の言語による面接試験を行います。使用する言語は以下を確認してください。

面接は受験者1人、面接担当者2人で実施します。面接時間は20分です。

面接では、志望動機を中心に、出願書類の内容のほか、絵や写真を見て答える質問も行います。

○：面接で必ず使用する言語 △：面接で必要に応じて使用する言語

母語*	入学後、学修を希望する主たる言語	面接で使用する言語				備考
		日本語	英語	中国語		
日本語	日本語	—	—	—	母語は学修を希望する言語として選ぶことはできません。	
	英語	○	○	—		
	中国語	○	—	○	中国語未習者の場合は、中国語による面接は免除します。	
英語	日本語	○	○	—		
	英語	—	—	—	母語は学修を希望する言語として選ぶことはできません。	
	中国語	—	○	○	中国語未習者の場合は、中国語による面接は免除します。	
中国語	日本語	○	△	—	日本語のほか、必要に応じて英語でも面接を行います。	
	英語	△	○	—	英語のほか、必要に応じて日本語でも面接を行います。	
	中国語	—	—	—	母語は学修を希望する言語として選ぶことはできません。	
上記以外の言語	日本語	○	△	—	日本語のほか、必要に応じて英語でも面接を行います。	
	英語	△	○	—	英語のほか、必要に応じて日本語でも面接を行います。	
	中国語	△	△	○	中国語のほか、必要に応じて日本語、英語でも面接を行います。 中国語未習者の場合は、中国語による面接は免除します。	

※「母語」とは、教科学習に最も取り組みやすい言語を指します。



面接で使用する言語は、上記の表に基づきますが、日本語が母語でない場合は、入学後に学修を希望する主たる言語のほか、必要に応じて日・英・英中のうち一つか二つの言語でも面接を行うことがあります。

1 募集学群・募集人員

学群・学類・専修		募集人員	受入れ年次
リベラルアーツ学群		若干名	3
ビジネスマネジメント学群	ビジネスマネジメント学類	若干名	3
	アビエーションマネジメント学類 (エアライン・ビジネス)		3
	アビエーションマネジメント学類 (エアライン・ホスピタリティ)		2
グローバル・コミュニケーション学群		若干名	3
健康福祉学群	社会福祉専修	若干名	3
	精神保健福祉専修		
	健康科学専修		
芸術文化学群	演劇・ダンス専修	若干名	3
	音楽専修		
	ビジュアル・アーツ専修		

編入学者選抜(留学生)における航空・マネジメント学群、健康福祉学群保育専修の募集はありません。

〈編入学者選抜注意事項〉

- 各学群・コース等により受入れ年次が異なります。詳しくは上記(1募集学群・募集人員)の受入れ年次を確認してください。
- 入学後に行われる既修得単位認定の状況によっては、編入学後2年間もしくは3年間の在学では卒業できない場合があります。
- リベラルアーツ学群、グローバル・コミュニケーション学群はそのカリキュラムの特徴から、編入学後2年間の在学では卒業が困難となる場合があります。
- ビジネスマネジメント学群アビエーションマネジメント学類エアライン・ホスピタリティコース編入学生は、在学中(2年次秋学期)にエアライン・ホスピタリティコース留学プログラムに参加することを原則とします。
- 健康福祉学群を志望する者のうち、「社会福祉士国家試験受験資格」「精神保健福祉士国家試験受験資格」の各資格取得を目的としている場合は、当該実習の要件などもあり、2年間の在学では卒業は非常に困難です。
- 編入学後、卒業時に教育職員免許状の授与を希望している場合、2年間の在学では当該所要資格を充足することは困難です。
- 航空・マネジメント学群、健康福祉学群保育専修は、編入学者選抜(留学生)の募集は行いません。

2 出願資格

外国籍を有する者（日本の在留資格が「永住者」「定住者」は除く）で、次のIおよびIIの条件を満たす者。

I. 次の各号のいずれかに該当する者。

1. 外国において、その国の学校教育制度（原則、大学・短大）に基づく課程のうち14年以上を修了、又は2022年3月31日までに修了する見込みのある者で、かつその国の大学入学資格を有する（見込み）者。又はこれに準ずる者
2. 日本の大学、短期大学を修了した者、又は2022年3月31日までに修了見込みの者
3. 日本の大学に2年以上在籍した者又は修了見込みの者
4. 日本の専修学校の専門課程（修業年限が2年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る）を修了した者（ただし、学校教育法第90条に規定する大学入学資格を有する者に限る）又は2022年3月31日までに修了見込みの者
 - 1) 文部科学大臣の定める基準は修業年限が2年以上でかつ、課程の修了に必要な総授業時間が定められた授業時間以上であること。
 - 2) 平成6年6月21日文部科学省告示第84号の規定により専門士の称号の付与が認められた課程を修了した者、平成6年以前に修了した者は入学部インフォメーションセンターに問い合わせること。
5. 日本の高等学校の専攻科の課程（修業年限が2年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る）を修了した者（ただし、学校教育法第90条に規定する大学入学資格を有する者に限る）又は2022年3月31日までに修了見込みの者
6. 日本の高等専門学校を卒業した者、又は2022年3月31日までに卒業見込みの者
7. 本学において個別の入学資格審査により、14年の過程を修了した者と同等以上の学力があると認められた者で、20歳に達した者

※上記7で出願を希望する場合は、出願前に入学資格審査の手続が必要です。詳しくは、P.19を確認してください。

II. 各学群に定めるいずれかの語学資格の点数以上を取得していること。

■ リベラルアーツ学群／ビジネスマネジメント学群ビジネスマネジメント学類／ビジネスマネジメント学群アビエーションマネジメント学類（エアライン・ビジネス）／ビジネスマネジメント学群アビエーションマネジメント学類（エアライン・ホスピタリティ）

- 実用英語技能検定準2級または1728点
- TOEFL iBT® 34点^{*2}
- TOEIC® L&R 420点^{*2}
- IELTS™ 3.5

■ グローバル・コミュニケーション学群英語特別専修

- TOEFL iBT® 65点^{*2}
- TOEIC® L&R 650点^{*2}
- IELTS™ 5.5
- HKDSE English Language Subject level4以上

■ グローバル・コミュニケーション学群中国語特別専修

- HSK5級

■ グローバル・コミュニケーション学群日本語特別専修

- 日本語能力試験（JLPT）N1で総合得点90点以上
- 日本留学試験（EJU）日本語（記述は除く）250点以上^{*1}
- J-CAT275点以上（P.16 ■ 「J-CAT」の受験についてを確認してください）

■ 健康福祉学群／芸術文化学群

- 指定なし（提出不要）

※ オフィシャルスコアに限ります。

※1 日本語は聴解、聴読解、読解の合計（記述は除く）。

※2 TOEFL ITP®, TOEFL iBT® MyBest™ scores、TOEIC IP®, IELTS™ (General Training Module) は対象としません。TOEFL iBT® Special Home Editionは対象とします。

■ 「J-CAT」の受験について

本学に対する出願時は、本学が主催する「J-CAT」で取得したスコアをオフィシャルスコアとみなします。受験を希望する方は、本学受験生サイト (http://admissions.obirin.ac.jp/entrance_exam_guide/application/international/) から詳細を確認してください。



3 選抜方法

選抜方式	選抜方法
編入学者選抜 (留学生)	1. 小論文テスト ^{*1, 2} (事前提出) 2. 面接 ^{*3, 4} (志望理由並びに事前提出した小論文の内容含む) 20分 (オンライン面接試験)

※1 芸術文化学群受験者は、上記事前提出の小論文テストのほか、出願書類として小論文 **様式3** を出願登録期間内に提出する必要があります。

※2 オンライン面接に伴い、試験当日の小論文テストを事前提出とします。提出方法は下記 **4** 小論文テストの事前提出方法についてを確認してください。

※3 ビジネスマネジメント学群アビエーションマネジメント学類エアライン・ホスピタリティコース受験者は、日本語に加え、英語による面接も行います。

※4 グローバル・コミュニケーション学群では、主な学修言語で開講される科目の履修が可能な語学力の有無を確認するため、希望する専修の言語で小論文、面接を行います。面接時間は25分です。

4 小論文テストの事前提出方法について

出願登録後、出願完了メールを送信します。そのメールに本学受験生サイト(https://admissions.obirin.ac.jp/entrance_exam_guide/application/non-traditional_students/)に掲出されている小論文テストおよび解答用紙を開く為のパスワードが記載されておりますので、P.17 (**5** 出願期間等の日程) の提出期間内に解答用紙原本を郵送してください。(入試専用マイページより郵送ラベルを印刷し、簡易書留で郵送してください)

5 出願期間等の日程

日 程		編入学者選抜（留学生）
インターネット出願	出願登録	9月28日（火）～10月4日（月） 最終日は正午（12時）まで
	検定料 支払期限	10月4日（月） 出願書類の提出に必要な「郵送ラベル」は検定料の支払い後から印刷が可能となります。出願書類提出期限に間に合うように、早めに検定料を支払うようにしてください。
	出願書類 提出期限	10月4日（月） 出願書類提出期限は消印有効となりますので、特に期限最終日の郵便局の取り扱い時間を十分確認の上、提出してください。
小論文事前提出期間		出願登録後～10月19日（火） 消印有効
デジタル受験票発行開始日		10月29日（金） 15時から順次発行 集合時間等の詳細については、インターネット出願サイトの「入試専用マイページ」で「デジタル受験票」を発行・印刷し、確認してください。
オンライン面接試験 事前接続テスト*		10月31日（日） ビジネスマネジメント学群／芸術文化学群 9:30～ リベラルアーツ学群／グローバル・コミュニケーション学群／健康福祉学群 13:30～
試験日		11月6日（土） リベラルアーツ学群／グローバル・コミュニケーション学群／ビジネスマネジメント学群／ 健康福祉学群／芸術文化学群
合格発表日		11月12日（金） 可否照会は10時から可能です。合格者のみ13時から合格通知（振込用紙）が確認できます。
入学手続締切日 （入学金＋春学期納入金）		11月24日（水） 一括納入

※（オンライン面接試験事前接続テスト）オンラインでの接続を事前に行います。デジタル受験票発行日に当日の詳細な集合時間やオンライン会議システム上の部屋（URL）をお知らせします。なお、可否には一切関係ありません。

6 編入学者選抜（留学生）出願書類

※各種証明書については、その発行機関（学校など）に対して照会する場合があります。

出願期間内に以下の書類をそろえて郵送してください。なお、原則として、提出された書類は返却いたしません。

⚠️ 出願書類に不備がある場合は出願を受け付けません。

出願書類		【記入上の注意】	
○…全員提出する書類 △…該当者のみ提出する書類		出願書類はすべて日本語で記入してください。 黒のボールペンで記入してください。 鉛筆や消せるボールペン（フリクション）は使用しないでください。	
1	顔写真データ （インターネット出願時に アップロード）	○	・ インターネット出願時に「顔写真データ」をアップロードしてください（正面、上半身、脱帽、背景無地）。※アップロードのみのため、提出書類に写真は必要ありません。 ・ アップロードできるファイル形式は、JPEG（拡張子「.jpg」「.jpeg」）とPNG（拡張子「.png」）です。 ・ 写真は入学後の学生証写真として利用します。学校の制服やスナップ写真、画質の悪いもの等は避けてください。
2	入学志願者調書（留学生） 【様式1】	○	
3	活動報告書【様式2】	△	・ 芸術文化学群を受験する方のみ提出してください。
4	小論文【様式3】（原本1部）	△	・ 芸術文化学群を受験する方のみ提出してください。
5-1	最終出身学校卒業・修了証明書 （見込み含む）の原本	○	・ 出願資格に関わる最終出身学校発行による証明書で、卒業証書ではありません。 ⚠️ コピー不可、必ず原本を提出してください。原本返却を希望する場合は、返信用封筒（切手貼付・住所記載）を同封してください。
5-2	上記5-1の日本語訳	△	・ 上記5-1の証明書が、日本語または英語以外の言語の場合は、日本語訳（志願者自身による翻訳で可）を添付してください。（任意様式）
6-1	最終出身学校成績証明書の原本	○	・ 出願資格に関わる最終出身学校等発行による証明書であること。 ⚠️ コピー不可、必ず原本を提出してください。原本返却を希望する場合は、返信用封筒（切手貼付・住所記載）を同封してください。
6-2	上記6-1の日本語訳	△	・ 上記6-1の証明書が、日本語または英語以外の言語の場合は、日本語訳（志願者自身による翻訳で可）を添付してください。（任意様式）
7	日本語学校等の確認証明書 【様式6】 厳封	△	・ 在留資格が「留学」の方は必ず提出してください。 ・ 日本国内の日本語学校に所属している者は以下を必ず提出してください。 日本語学校の確認証明書【様式6】（厳封）／日本語学校の成績証明書（厳封）
8	日本語学校等の「成績証明書」 厳封	△	・ 日本の大学もしくは専門学校に所属している者は確認証明書は不要となりますが、以下を必ず提出してください。 日本の大学もしくは専門学校の成績証明書／日本の大学・専門学校の在籍証明書
9	研究目標レポート	○	・ 「これまでの学生生活で、主としてどのようなテーマや分野を研究・学習してきたのか」、「志望する学群に編入した場合、ゼミ等を通じてどんな問題を研究したいのか」について1,500字程度にまとめてください。 （A4判の任意の用紙を用い、横書きPC入力または手書き：日本語） ・ リベラルアーツ学群の志願者は、編入後に希望する専攻プログラム名を必ず明記してください。 ・ グローバル・コミュニケーション学群の志願者は、希望する特別専修の言語を使用してください。英語の場合は750語程度、中国語は1,200字程度で書いてください。
10	Airline Hospitality Course -Application Form- 【様式7】	△	・ ビジネスマネジメント学群アビエーションマネジメント学類エアライン・ホスピタリティコースを受験する方のみ提出してください。
11	資格等の証明書のコピー	△	・ P.15「② 出願資格」を確認し、出願条件として資格などを指定している学群の受験者は提出してください。 ・ グローバル・コミュニケーション学群日本語特別専修を受験する方は、日本語能力試験の合格証だけでなく、得点の記載された通知のコピーを提出してください。
12	合格証明書・認定書・スコアの コピー （試験を受けた者のみ）	△	・ 日本留学試験、日本語能力試験、SAT、ACT、TOEFL® Test、GCE、ABITUR、BACCALAUREATE等。 ⚠️ 合否判定の際の参考資料としますので、過去にいずれかの試験を受けていれば、提出してください。
13	住民票の写し	○	・ 市・区役所等が発行する「住民票の写し」を提出してください（在留資格が記載されているもの）。 ・ 日本に住所を持たない方は提出の必要はありません。 ⚠️ 在留カードではありません。 ⚠️ コピー不可、必ず原本を提出してください。
14	留学にかかる経費負担計画書 【様式5】	○	・ 該当する経費支弁方法を選択し、必要事項を記入のうえ、提出してください。
15	在留資格認定証明書 大学代理申請願【様式8】	△	・ 外国籍で、日本の在留資格を持っていない方は提出してください。

7 合格発表について

P.22（1.合否照会・合格通知）で確認してください。

▶ 個別の入学資格審査

「個別の入学資格審査」について

本学では、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があるかを判断する「個別の入学資格審査」を出願前に行います。P.4(②出願資格)、P.15(②出願資格)のうち「個別の入学資格審査」での入学を希望する者のみ。その他の資格で出願する方の「個別入学資格の審査」は不要です。

1 個別の入学資格審査の内容

申請者の学習歴、実務経験及び取得している資格等を、申請された書類を基に総合的に審査し、高等学校を卒業した者(1年次入学)や14年以上の教育課程を修了した者(編入学)と同等以上の学力があると認められるかについての判定を行います。具体的には以下の事項が審査対象の内容です。

- 専修学校、各種学校等の課程の修了などの学習歴
- 社会における実務経験や取得した資格等
- 大学の科目等履修生として修得した一定の単位
- その他、旧制諸学校で修了した課程の内容

2 提出書類

1. 桜美林大学個別の入学資格審査申請書 様式9
2. 教育施設長発行の調査書または成績証明書 厳封
3. 教育施設の概要(教育施設の概要が明記されているもの)
4. 教育施設の規則(教科目、授業時間数及び卒業要件の明記されているもの)
5. 教育施設の出身者進路概要(大学等進学者及び就職者の人数が把握できるもの)

※3.教育施設の概要に規則や進路概要の事項が記載されている場合は、4.及び5.の提出は不要です。

※封筒の表に「入学資格審査申請書類在中」と朱書きし、書留郵便にて入学部に提出してください。

3 提出期限

	第1回 私費留学生奨学生 編入学者選抜(留学生)	第2回
提出期限(必着)	2021年8月25日(水)	2021年10月29日(金)

※「個別の入学資格審査」の結果は、申請書類受領後2、3週間程度で申請者本人宛に文書で通知します。



「個別の入学資格審査」は入学者選抜試験を免除するものではなく、出願資格の有無を判定するものです。判定の結果、「出願資格有」と認定された場合は、定められた出願期間内に所定の出願手続きをし、入学者選抜試験を受ける必要があります。

なお、「個別の入学資格審査」の結果は、本学の該当する入学者選抜にのみ効力が及ぶものです。

〈書類提出先〉

〒194-0294 東京都町田市常盤町3758
桜美林大学 入学部個別審査担当

ご質問、ご不明点がありましたら入学部インフォメーションセンター(TEL: 042-797-1583)まで連絡してください。

▶ 出願手続

1. 出願上の注意

- 一度郵送された書類および納入された入学検定料は、原則として返還しません。ただし、以下のケースに該当する場合は、入学検定料に限り返金にかかる手数料を差し引いた金額を返還します。なお選抜ごとに定められた期限までに手続きを行う必要があります。
 - ①入学検定料を支払ったが、出願期間内に書類を郵送しなかった
 - ②入学検定料を支払い、書類を提出したが、書類の不備や出願資格を満たしていない等の理由により、出願が完了しなかった
- インターネットでの出願登録後に**志望学群、領域(リベラルアーツ学群)、専攻プログラム(リベラルアーツ学群)、専修(健康福祉学群・芸術文化学群)、コース、選抜方式の変更はできません**。出願時に学群、領域、専攻プログラム、専修、コースならびに選抜方式に間違いがないかを必ず確認してください。

2. 検定料

検定料 35,000 円

検定料は以下の2つの支払い方法があります。インターネットで出願をする際に選択してください。

なお、検定料のほかに事務手数料が別途かかります。

1. 指定のコンビニエンスストアでの支払い
2. クレジットカードを利用した支払い

※一度納入された検定料は返金できません。

3. デジタル受験票

1. インターネット出願サイトの「入試専用マイページ」で「デジタル受験票」を発行日時より順次発行します。
2. 「デジタル受験票」は印刷ボタンより印刷し、試験当日に提示できるように、準備しておいてください(A4サイズ推奨)。また、集合時間等の詳細はデジタル受験票で確認してください。

4. オンライン面接における注意事項

1. 事前の接続テストと同じ環境で受験してください。(同じ部屋・パソコン等環境の確保)
2. 受験する本人の環境不備により、試験に不具合が生じた場合は、試験が認められない可能性があります。十分な準備をした上で、受験してください。
3. 試験中は、バーチャル(仮想)背景は使用しないでください。
4. 不正防止の為、試験中の様子は録画しますので、予めご了承ください。
5. 受験する環境(部屋)に、受験する本人以外の者が在室しないようにしてください。
6. 試験途中での入退室は出来ません。
7. 試験中、面接者が指示する以外のパソコン操作(インターネット検索等)は行わないでください。
8. 試験に利用するパソコン(スマートフォン)および筆記用具以外の不正行為につながる恐れのあるもの(電子機器等)は持ち込まないでください。
9. 試験内容の記録(録画や録音、メモ等)や、SNSでの発信等は行わないでください。
10. その他、不正行為に該当するような行為は行わないでください。
11. 試験当日、または後日、上記1~10に違反するような事案が判明した場合(SNSでの発信等を含む)には、合格した場合であっても不合格となる可能性があります。

5. 受験時および修学時に特別な配慮や支援が必要な方

受験時および修学時に特別な配慮・支援を要する志願者は、事前に相談してください。事前相談を希望される方は、受験生サイト(本学Webサイト)より申請書をダウンロードのうえ、必要事項を記入し下記提出期限までに桜美林大学入学部にメールまたは郵送にて送付してください。

書類を確認次第、大学より事前相談の日程等に関する連絡を差し上げます。

	第1回／私費留学生奨学生／編入学者選抜(留学生)	第2回
提出期限(必着)	2021年8月25日(水)	2021年10月29日(金)

事前相談がない場合や、提出期限を過ぎてから申請書を提出された場合は、受験時の配慮の対応ができないことがありますので、ご注意ください。また、事前相談なく受験して、合格・入学後に配慮・支援の申し出があった場合、本学入学後の最初の学期では、配慮・支援の対応ができないことがあります。入学後に学生の特性によって、卒業要件に係る授業の履修が困難になり、卒業が難しくなる可能性もありますので、配慮・支援を希望される場合は必ず事前に相談してください。

提出先	メール:d_support@obirin.ac.jp 郵送:〒194-0294 東京都町田市常盤町3758 桜美林大学 入学部
-----	--

ご質問、ご不明点がありましたら入学部インフォメーションセンター(TEL:042-797-1583)まで連絡してください。

▶ 合否照会・入学手続

1. 合否照会・合格通知(振込用紙)

1. インターネット出願サイトの「入試専用マイページ」にログインし、「合否照会」ボタンをクリックしてください。合否結果が表示されます。
2. 合否については、上記の合否照会方法で確認してください。合否の理由等も含め電話やメールでのお問い合わせには、一切お答えできません。
3. 合否照会は合格発表日の10時から確認ができます。
4. 合格者のみ、合格発表日の13時より「合格通知(振込用紙)」が印刷可能になります。インターネット出願サイトの「入試専用マイページ」にログインして印刷し、入学手続き(学納金の納入)をしてください。合格通知(振込用紙)の郵送はありませんので、注意してください。

2. 入学手続等(学納金の納入について)

1. 合格発表日の13時より「合格通知(振込用紙)」が印刷可能になります。「合格通知」とともに学納金の振込用紙をインターネット出願サイトの「入試専用マイページ」より印刷してください。納入期限までに入学金と春学期分の授業料等を、銀行振込にて納入してください。合格通知(振込用紙)の郵送はありませんので、注意してください。
ゆうちょ銀行、機械(ATM、インターネットバンキング等)による振り込みは、受験番号の入力漏れ等により本人確認ができないことがあるため、ご遠慮いただいています。やむを得ず利用される場合は、「受験番号」と「受験生氏名(カタカナ)」を振込依頼欄に必ず入力してください。また、本学窓口でも取り扱いできません。
2. 期限内に前項の納入金が無い場合は、入学の意欲がないものとみなします。また、期限後の振り込みはいかなる理由でも一切受け付けません。
3. 入学手続き締め切り日から一〜二週間程度で、「入学許可証」等が「入試専用マイページ」に掲出されます。入学手続き期間中に入学関係書類は順次掲載されませんのでご了承ください。
4. 入学までに卒業証明書を提出してください。ただし既卒者で卒業が成績証明書により確認できる場合の提出は不要です。

■ 入学辞退について

学納金の納入後、やむを得ない理由により入学を辞退する場合は、「入試専用マイページ」より所定の手続きを行うことで、受理された者に入学金および返金にかかる手数料を差し引いた納入金を返金します。いかなる理由でも入学金の返金はできません。

対象の方には、入学手続き締め切り日以降に、「入試専用マイページ」に「入学辞退」ボタンが表示されます。(入学手続き締め切り日から1週間程度かかることがあります)

入学辞退申請をする方は、「入試専用マイページ」の掲載文をよく読み、以下の入学辞退申請期限までに手続きを完了してください。それ以降の申し出については、一切返還しません。

[入学辞退申請期限]

2022年3月31日(木) 15:00までに「入試専用マイページ」にて手続きを完了してください。詳しい操作方法などは受験生サイトをご確認ください。

※申請期限を過ぎた場合はいかなる理由においても入学辞退の受領および学納金の返還はできません。

※入学辞退の申請を完了した場合、いかなる理由においても入学辞退の申請を撤回することはできません。

3. 在留資格「留学」の取得について

■ 新規で在留資格「留学」を申請する方

留学生として日本に入国するためには、「留学」の査証（ビザ）を取得する必要があります。「留学」の査証を取得する方法はいくつかありますが、より確実な方法として、次の方法を採用します。

申請方法: 桜美林大学が代理人となり、本人に代わって出入国在留管理庁に「在留資格認定証明書」の交付申請を行い、申請結果を本人にお知らせいたします。「在留資格認定証明書」の交付を受けた後、本人が居住する国・地域を管轄する日本大使館または日本領事館へ査証を申請してください。

※詳細については、合格者に別途お知らせします。

なお、他の大学等からも入学許可を受けている場合、「在留資格認定証明書」の交付申請が重複しないように注意してください。重複した場合、「在留資格認定証明書」は交付されません。

「在留資格認定証明書」の交付までに、1か月半～2か月程度かかります。諸手続きが遅くなると、入国が間に合わなくなる可能性がありますので、注意してください。

■ 在留資格「留学」の更新（又は「留学」への変更）申請が必要な方

大学が発行する所属機関用の入管所定書類が必要となります。当該書類が必要な方は、「入学許可書」を受領後、以下にお問い合わせください。

ビジネスマネジメント学群以外: 町田キャンパス事務室 (国際交流担当)

TEL: 042-797-5419 (平日9:00~17:00) / E-MAIL: inbound@obirin.ac.jp

ビジネスマネジメント学群: 新宿キャンパス事務室 (国際交流担当)

TEL: 03-3366-0201 (平日9:00~17:00) / E-MAIL: sjk_info@obirin.ac.jp

更新に際し、「在留カード」「パスポート」「現在所属学校の学生証」「桜美林大学入学許可書」の提示が必要です。

4. 学納金

2022年度入学者(一年次)学納金一覧

■ リベラルアーツ学群

項目	春学期						秋学期				年次別総計
	入学金	授業料	教育充実費	施設設備費	委託徴収金 (卒業諸費)	納入金合計	授業料	教育充実費	施設設備費	納入金合計	
1年次	100,000円	457,000円	25,000円	150,000円	—	732,000円	457,000円	25,000円	150,000円	632,000円	1,364,000円
2年次	—	457,000円	25,000円	150,000円	—	632,000円	457,000円	25,000円	150,000円	632,000円	1,264,000円
3年次	—	457,000円	25,000円	150,000円	—	632,000円	457,000円	25,000円	150,000円	632,000円	1,264,000円
4年次	—	457,000円	25,000円	150,000円	50,000円	682,000円	457,000円	25,000円	150,000円	632,000円	1,314,000円

■ グローバル・コミュニケーション学群

項目	春学期						秋学期				年次別総計
	入学金	授業料	教育充実費	施設設備費	委託徴収金 (卒業諸費)	納入金合計	授業料	教育充実費	施設設備費	納入金合計	
1年次	100,000円	457,000円	25,000円	150,000円	—	732,000円	457,000円	25,000円	150,000円	632,000円	1,364,000円
2年次	—	457,000円	25,000円	150,000円	—	632,000円	457,000円	25,000円	150,000円	632,000円	1,264,000円
3年次	—	457,000円	25,000円	150,000円	—	632,000円	457,000円	25,000円	150,000円	632,000円	1,264,000円
4年次	—	457,000円	25,000円	150,000円	50,000円	682,000円	457,000円	25,000円	150,000円	632,000円	1,314,000円

※グローバル・コミュニケーション学群は別途留学費用(渡航費・生活費・海外旅行保険費用等)がかかります。

■ ビジネスマネジメント学群

項目	春学期						秋学期				年次別総計
	入学金	授業料	教育充実費	施設設備費	委託徴収金 (卒業諸費)	納入金合計	授業料	教育充実費	施設設備費	納入金合計	
1年次	100,000円	457,000円	25,000円	150,000円	—	732,000円	457,000円	25,000円	150,000円	632,000円	1,364,000円
2年次	—	457,000円	25,000円	150,000円	—	632,000円	457,000円	25,000円	150,000円	632,000円	1,264,000円
3年次	—	457,000円	25,000円	150,000円	—	632,000円	457,000円	25,000円	150,000円	632,000円	1,264,000円
4年次	—	457,000円	25,000円	150,000円	50,000円	682,000円	457,000円	25,000円	150,000円	632,000円	1,314,000円

※アビエーションマネジメント学類エアライン・ホスピタリティコースは別途留学費用がかかります。

※ビジネスマネジメント学類・アビエーションマネジメント学類の「実習・演習科目」については別途費用がかかる場合があります。

■ 健康福祉学群

項目	春学期						秋学期				年次別総計
	入学金	授業料	教育充実費	施設設備費	委託徴収金 (卒業諸費)	納入金合計	授業料	教育充実費	施設設備費	納入金合計	
1年次	100,000円	517,000円	25,000円	150,000円	—	792,000円	517,000円	25,000円	150,000円	692,000円	1,484,000円
2年次	—	517,000円	25,000円	150,000円	—	692,000円	517,000円	25,000円	150,000円	692,000円	1,384,000円
3年次	—	517,000円	25,000円	150,000円	—	692,000円	517,000円	25,000円	150,000円	692,000円	1,384,000円
4年次	—	517,000円	25,000円	150,000円	50,000円	742,000円	517,000円	25,000円	150,000円	692,000円	1,434,000円

■ 芸術文化学群

項目	春学期						秋学期				年次別総計
	入学金	授業料	教育充実費	施設設備費	委託徴収金 (卒業諸費)	納入金合計	授業料	教育充実費	施設設備費	納入金合計	
1年次	100,000円	557,000円	25,000円	150,000円	—	832,000円	557,000円	25,000円	150,000円	732,000円	1,564,000円
2年次	—	557,000円	25,000円	150,000円	—	732,000円	557,000円	25,000円	150,000円	732,000円	1,464,000円
3年次	—	557,000円	25,000円	150,000円	—	732,000円	557,000円	25,000円	150,000円	732,000円	1,464,000円
4年次	—	557,000円	25,000円	150,000円	50,000円	782,000円	557,000円	25,000円	150,000円	732,000円	1,514,000円

【全学群共通】

※教職課程を履修する方は学納金のほかに別途費用が必要となります。そのほか、資格の取得に別途費用が必要となる場合があります。

※履修する科目によっては別途教材費等が必要となります。

2022年度入学者(編入学)学納金一覧

■ リベラルアーツ学群

項目	秋学期						春学期				年次別総計
	入学金	授業料	教育充実費	施設設備費	委託徴収金 (卒業諸費)	納入金合計	授業料	教育充実費	施設設備費	納入金合計	
3年次	100,000円	457,000円	25,000円	150,000円	—	732,000円	457,000円	25,000円	150,000円	632,000円	1,364,000円
4年次	—	457,000円	25,000円	150,000円	50,000円	682,000円	457,000円	25,000円	150,000円	632,000円	1,314,000円

■ グローバル・コミュニケーション学群

項目	秋学期						春学期				年次別総計
	入学金	授業料	教育充実費	施設設備費	委託徴収金 (卒業諸費)	納入金合計	授業料	教育充実費	施設設備費	納入金合計	
3年次	100,000円	457,000円	25,000円	150,000円	—	732,000円	457,000円	25,000円	150,000円	632,000円	1,364,000円
4年次	—	457,000円	25,000円	150,000円	50,000円	682,000円	457,000円	25,000円	150,000円	632,000円	1,314,000円

■ ビジネスマネジメント学群(アビエーションマネジメント学類エアライン・ホスピタリティコースを除く)

項目	秋学期						春学期				年次別総計
	入学金	授業料	教育充実費	施設設備費	委託徴収金 (卒業諸費)	納入金合計	授業料	教育充実費	施設設備費	納入金合計	
3年次	100,000円	457,000円	25,000円	150,000円	—	732,000円	457,000円	25,000円	150,000円	632,000円	1,364,000円
4年次	—	457,000円	25,000円	150,000円	50,000円	682,000円	457,000円	25,000円	150,000円	632,000円	1,314,000円

※「実習・演習科目」については別途費用がかかる場合があります。

■ ビジネスマネジメント学群アビエーションマネジメント学類エアライン・ホスピタリティコース

項目	秋学期						春学期				年次別総計
	入学金	授業料	教育充実費	施設設備費	委託徴収金 (卒業諸費)	納入金合計	授業料	教育充実費	施設設備費	納入金合計	
2年次	100,000円	457,000円	25,000円	150,000円	—	732,000円	457,000円	25,000円	150,000円	632,000円	1,364,000円
3年次	—	457,000円	25,000円	150,000円	—	632,000円	457,000円	25,000円	150,000円	632,000円	1,264,000円
4年次	—	457,000円	25,000円	150,000円	50,000円	682,000円	457,000円	25,000円	150,000円	632,000円	1,314,000円

※アビエーションマネジメント学類エアライン・ホスピタリティコースは別途留学費(渡航費・留学先大学授業料・宿泊費等)約100万円程度がかかります。

※「実習・演習科目」については別途費用がかかる場合があります。

■ 健康福祉学群

項目	秋学期						春学期				年次別総計
	入学金	授業料	教育充実費	施設設備費	委託徴収金 (卒業諸費)	納入金合計	授業料	教育充実費	施設設備費	納入金合計	
3年次	100,000円	517,000円	25,000円	150,000円	—	792,000円	517,000円	25,000円	150,000円	692,000円	1,484,000円
4年次	—	517,000円	25,000円	150,000円	50,000円	742,000円	517,000円	25,000円	150,000円	692,000円	1,434,000円

■ 芸術文化学群

項目	秋学期						春学期				年次別総計
	入学金	授業料	教育充実費	施設設備費	委託徴収金 (卒業諸費)	納入金合計	授業料	教育充実費	施設設備費	納入金合計	
3年次	100,000円	557,000円	25,000円	150,000円	—	832,000円	557,000円	25,000円	150,000円	732,000円	1,564,000円
4年次	—	557,000円	25,000円	150,000円	50,000円	782,000円	557,000円	25,000円	150,000円	732,000円	1,514,000円

【全学群共通】

※教職課程・博物館学芸員課程を履修する方は学納金のほかに別途費用が必要となります。そのほか、資格の取得に別途費用が必要となる場合があります。

※履修する科目によっては別途教材費等が必要となります。

▶ その他

1. 奨学金制度等

本学には、学生の経済的基盤を整え、学業継続の機会を保障するために、以下のような奨学金制度があります。制度の詳細は受験生サイトで確認してください。(奨学生の推薦、選考は学力および家計状況等を基に行います)

1. 入学後に申込可能な奨学金

- **外国人留学生学修奨励奨学金 募集人数18人(2~4年次生) / 給付**
学業成績が特に優秀な外国人留学生に対して、各学年6人、1人につき年間36万円(毎月3万円ずつ)を給付します。
- **学業優秀者奨学金 募集人数63人(2~4年次生) / 給付**
学士課程2~4年次生が対象で、在学中の学業成績が特に優秀な学生に対して、各学年21人、1人につき20万円を給付します。他の学内給付型奨学金との併給はできません。
- **独立行政法人日本学生支援機構奨学金 / 給付・貸与**
人物・学業ともに優れ、経済的理由により修学に困難な学生を対象とした、学生本人名義の奨学金です。
※日本国籍、あるいは在留資格が『永住』もしくは『特別定住』の方のみ申込可能です。
- **民間育英団体奨学金**
民間育英団体が実施している奨学金制度です。募集は大学を通じて行うものと民間団体が直接行うものがあります。
- **文部科学省外国人留学生学習奨励費**
留学ビザの学生を対象に文部科学省が実施する奨学金制度です。月額48,000円で、受給期間は1年間です。

2. 高等教育修学支援新制度(本学は同制度の対象校として認定を受けています)

進学意欲がありながらも、経済的理由で進学が困難な学生へ、給付奨学金と授業料減免の支援が受けられる制度です。制度を利用するためには、まず日本学生支援機構給付奨学金の奨学生として採用される必要があります。

なお、高等教育修学支援新制度の採用候補者であっても各入学者選抜における入学手続きに伴う学納金は、入学手続締切日までに全額納付してください。入学後、所定の手続きを完了し、採用決定者であることが確認できた者に対し、減免金額を還付いたします。

※日本国籍、あるいは在留資格が『永住』もしくは『特別定住』の方のみ申込可能です。

■ 奨学金制度等についての問い合わせ先

- 町田キャンパス事務室学生支援担当 (TEL: 042-797-3128 Email: shogaku@obirin.ac.jp 平日/9:00 ~ 17:00)

■ 外国人留学生対象奨学金の問い合わせ先

- 町田キャンパス事務室国際交流担当 (TEL: 042-797-5419 Email: inbound@obirin.ac.jp 平日/9:00 ~ 17:00)

2. 学生寮

入寮を希望される方は、国際寮に問い合わせてください。

(TEL: 042-750-5564 平日/9:00 ~ 17:00)

寮名	国際寮		第二国際寮	
	Aタイプ(個室)	Cタイプ(二人部屋)	A棟(全室個室)	
収容定員	245人		84人	
在寮可能期間	最短1学期間/最長2年間			
寮費	春学期(4月~7月)	220,000円	140,000円	220,000円
	秋学期(9月~1月)	275,000円	175,000円	275,000円
	入寮費(入寮時のみ)	120,000円	60,000円	120,000円
	退去時清掃費用(入寮時のみ)	20,000円	10,000円	20,000円
	管理費等	月額 10,000円	月額 5,000円	月額 10,000円
連絡先	042-750-5564 (平日 9:00 ~ 17:00)		042-730-5015 (平日 9:00 ~ 17:00)	
所在地	神奈川県相模原市中央区淵野辺 3-5-41		神奈川県相模原市中央区鹿沼台 1-10-22	
ホームページ	http://www.obirindorm.ne.jp/fih/		http://www.obirindorm.ne.jp/fih2/	
アクセス	JR横浜線淵野辺駅北口まで徒歩約4分 町田キャンパスバス約8分		JR横浜線淵野辺駅南口まで徒歩約3分 町田キャンパスバス約8分	

(2021年4月現在)

3. 住まい紹介

本学の新生、在学生の住まい（提携学生寮、学生マンション、アパート）に関する紹介は、株式会社ナルドと桜美林学園消費生活協同組合が行っています。

■ 株式会社ナルド

〒194-0213 東京都町田市常盤町3654（月～金／9:00～18:00）
TEL:042-797-9944 FAX:042-797-2046 URL:<http://www.narudo.co.jp>

■ 桜美林学園消費生活協同組合（免許証番号 東京都知事（4）第80794号）

〒194-0294 東京都町田市常盤町3758（学而館隣）
TEL:042-797-7600（住まい関係専用電話、月～金／10:00～17:00）
TEL:042-797-0543（生協代表電話） FAX:042-797-2652
URL:<https://www.univcoop.jp/obirin/> E-mail:sumai.obirin@univ.coop

4. 入学後の学生生活について

本学では、健康増進法や喫煙防止教育の推進等、各省庁や社会からの要望を受け、大学の学生並びに教職員の健康を増進するため、学内を全面禁酒、禁煙としています。

入学後の学生生活については、以下「学則」および「学生生活ガイド」の内容を必ず確認してください。なお、学則や学生生活上のルールは変更することがありますので、入学後改めて確認してください。

■ 学則

https://www.obirin.ac.jp/campus_life/rules.html

■ 学生生活ガイド

https://www.obirin.ac.jp/campus_life/student_life_guide.html

5. 個人情報の取り扱いについて

出願および入学手続きにあたって提出していただいた個人情報は、入学試験、合格発表、入学手続きおよびこれらに付随する事項を行うために利用します。これらの業務の一部を、本学が指定した業者に委託します。業務委託にあたり、指定した業者に対して、提出していただいた個人情報を提供することがあります。また、個人が特定されないように統計処理した情報を、本学における入学者選抜および教育改善のための調査に利用します。

6. グローバル・コミュニケーション学群を英語で受験する方へ

グローバル・コミュニケーション学群を英語で受験する方は、以下の内容を確認してください。

Applications to the College of Global Communication are accepted in English. See page 28-33 for more details.

1 Screening and Selection Procedures <College of Global Communication>

There are two types of screening and selection procedures: Type E and selection for Scholarships for Privately-funded International Students. Please apply for one of these two types. Applications will be assessed according to the evaluation procedure for each application type.

Screening and Selection Procedures		
Type E	Eligible applicants	<p>Those with one of the following scores on English proficiency tests</p> <p>TOEFL iBT® 61、TOEIC® L&R 600、IELTS™ 5.5、HKDSE English Language Subject level4 Only official TOEFL® and TOEIC® scores are accepted. (We do not accept ITP, IP iBT MyBest™ scores, and IELTS™ [General Training Module] scores.)(TOEFL iBT® Special Home Edition is also accepted.)</p>
	Screening and Selection Procedures	<p>1. Screening of application documents (including scores for English proficiency tests) 2. Interview (20 minutes)※1</p>
Selection for Scholarships for privately-funded International students Type E ※2	Eligible applicants	<p>Those with one of the following scores on English proficiency tests Applications for Scholarships for privately-funded International Students are limited to the first round of application only.</p> <p>TOEFL iBT® 67、TOEIC® L&R 710、IELTS™ 6、HKDSE English Language Subject level4 Only official TOEFL® and TOEIC® scores are accepted. (We do not accept ITP, IP iBT MyBest™ scores, and IELTS™ [General Training Module] scores.)(TOEFL iBT® Special Home Edition is also accepted.)</p>
	Screening and Selection Procedures	<p>1. Screening of application documents (including scores on English proficiency tests) 2. Interview (20 minutes)※1</p>

※1 For further information about interviews, please see page 33 "College of Global Communication Interview Procedure"

※2 For further information about scholarships, please see page 32 "Scholarships for Privately-funded International Students."

2 Admissions Schedule

Schedule	First Round (Type E / Scholarships for Privately-funded International Students)	Second Round (Type E) ^{※1}
Online application period	Tuesday, September 28 to Monday, October 4 (Noon)	Friday, November 26 to Wednesday, December 1 (Noon)
Deadline for payment of application fee	Monday, October 4	Wednesday, December 1
Deadline for submission of application documents	Monday, October 4 (must be postmarked by the deadline date)	Wednesday, December 1 (must be postmarked by the deadline date)
Start date for the issuance of digital examination admission cards	Friday, October 29 (15:00)	Thursday, December 16 (15:00)
Connection test for online interview ^{※2}	Sunday, October 31, at 13:30.	Sunday, December 19, at 13:30.
Examination date (online interview)	Saturday, November 6	Saturday, January 8
Announcement date of examination results	Friday, November 12, at 10:00.	Friday, January 14, at 10:00.
Deadline for entrance procedures (entrance fee + tuition fees for the spring semester)	Wednesday, November 24 (one-time payment)	Friday, January 21 (one-time payment)

※1 Applicants with short-term visa status can apply for the first round of applications only (Type E and Scholarships for Privately-funded International Students). Please note that the second round of applications is not available to them.

※2 <Connection test for online interview> Connection test is scheduled prior to the online interview. The time of the connection test, and URL for a online meeting room will be posted on the day of the issuance of digital examination admission cards. This connection test will not affect the result of entrance examination.

3 Application documents for special selection for international enrollment

※ Please send all the following documents by mail within the application period.
Applications will not be processed if the application documents are incomplete. Submitted documents will not be returned.

Application documents		Type E	Privately- funded International students	Notes etc. [Instructions]
○: Documents to be submitted by all applicants	△: Documents to be submitted by the relevant applicants			All application documents should be written in English. Use a black ballpoint pen.
1	Face image data (to be uploaded at the time of online application)	○	○	<ul style="list-style-type: none"> Upload a photograph of your face taken at the time of your online application (front view of your face and body above the waist, head uncovered, and with a plain background). Accepted file formats are JPEG (extensions: .jpg and .jpeg) and PNG (extension: .png). This photograph will be used on your student ID card after enrollment. Avoid wearing a school uniform, using informal snapshots or low-quality photographs.
2	Application form for admissions [Form 01]	○	○	
3	Personal Statement [Form 02]	○	○	
4-1	Original certificate of graduation or certificate of expected graduation from high school or equivalent	○	○	<ul style="list-style-type: none"> This is not your diploma. It is the certificate issued by the graduating high school or equivalent concerning application eligibility. For applicants graduating (or expected to graduate) from high schools in Japan, please submit documents issued by their high schools in Japan. <p><Note> Copies are not accepted. Submit original certificates. If you wish to have the original certificate returned, enclose a SASE (stamped and self-addressed envelope).</p>
4-2	English translation of the certificate of graduation or certificate of expected graduation from high school or equivalent	△	△	<ul style="list-style-type: none"> If the submitted certificates, stated in point 4-1 above, are in languages other than Japanese or English, attach an English translation (there is no set format and the applicant's self-translation is accepted)
5-1	Original transcript of high school or equivalent	○	○	<ul style="list-style-type: none"> Must be the official certificate issued by the graduating high school or equivalent. <p><Note> Copies are not accepted. Submit original certificates. If you wish to have the original certificate returned, enclose a SASE (stamped and self-addressed envelope).</p>
5-2	English translation of transcript of high school or equivalent	△	△	<ul style="list-style-type: none"> If the submitted certificates, stated in point 5-1 above, are in languages other than Japanese or English, attach an English translation (there is no set format and the applicant's self-translation is accepted)
6	Certificate of Verification issued by Japanese language institutes etc. [様式6] Sealed	△	△	<ul style="list-style-type: none"> Every applicants whose status of residence is "Student" must submit it. Applicants who have enrolled at Japanese language institutes etc. in Japan must submit these documents below. Certificate of verification issued by Japanese language Institutes [Form6] 【sealed】 / Transcript Certificate of Japanese language Institutes 【sealed】
7	The transcript issued by Japanese language institutes etc. Sealed	△	△	<ul style="list-style-type: none"> Applicants who have enrolled at Japanese university or technical school are not required to submit "Certificate of acknowledgment". Instead of that, please submit these documents below. Transcript Certificate of Japanese University or technical school / Certificate for School Registration of Japanese University or technical school
8	Copy of English Language Certification/ Qualification	○	○	<ul style="list-style-type: none"> Type E Applicants and applicants for Scholarships for Privately-funded International Students are required to submit a copy of a certificate showing a score on one of the English language tests designated by the College of Global Communication.

9	Copy of Certificate showing proof of language proficiency on standardized tests	△	△	<ul style="list-style-type: none"> Applicants with certificates of proof of language ability in languages (English / Japanese / Chinese) other than their first language / native language, should attach copies of certificates showing the result and official score.
10	Copy of residence certificate	○	○	<ul style="list-style-type: none"> Submit a copy of your Residence Certificate (住民票 <i>juminhyou</i>) issued by the municipal ward office etc. Applicants with no residence in Japan are not required to submit this document. <p>This is not a copy of your residence card. <Note> Photocopies are not accepted. Submit original certificates.</p>
11	Study Abroad Funding Plan [Form 03]	○	○	<ul style="list-style-type: none"> Select the relevant funding plan method. Fill in the required information and submit.
12	Application for University Representation during Certificate of Eligibility Acquisition Process [Form 04]	△	△	<ul style="list-style-type: none"> Foreign-registered applicants without resident status in Japan must submit this document.
13	Student Record and Qualification Verification in China (For applicants who have high school degree or equivalent in Mainland China)	△	△	<ul style="list-style-type: none"> Ahead of application, applicants who graduated from high school in Mainland China, should apply one of the following verification report (in Chinese or English) -会考成績証明書 (Verification Report of China High School Academic Proficiency Test (Huikao) Results) / 高考成绩証明書 (Verification Report of China National College Entrance Examination Scores) / 高中卒業証明書 (Verification Report of China Higher Education Qualification Certificate) on the web site of China Credentials Verification (http://www.chsi.com.cn). Print your verification report out, and submit it with your application documents. Those who cannot issue the verification report, won't be able to apply. *The applicants except those who graduated from high school or equivalent in Mainland China are not required to submit this document. *Even though the applicants graduated (or are expected to graduate) from high school or equivalent in Mainland China, the applicants who hold (or are expected to hold) international eligibility for admission to a university, such as an International Baccalaureate, Abitur, Baccalauréat, or GCEA Level are not required to submit this document. The applicants who graduated (or are expected to graduate) from the school which is accredited by an internationally-recognized educational accreditation body or association (WASC, ACSI or CIS) are not required to submit this document as well. *It takes some time to issue the verification reports. Apply them with time to spare.

4 Scholarships for Privately-funded International Students

1. Content of scholarship

A 10%~100% reduction in tuition costs (scholarships may be awarded for a maximum of four years within the course term if the conditions for continuation, as stated below in point 3, are met).

Tuition reduction rates will be determined based on a number of factors including, but not limited to, past academic performance, language ability, extracurricular activities, application documents and interview. When you get qualified as a scholarship student, you can find your tuition reduction rate on “入試専用マイページ (mypage for admission)” on the day of results announcement.

2. Preconditions for applicants

The following four conditions are the preconditions for a scholarship application. Please check that you understand them before applying.

(1) The applicant has overseas study residence status (including those who have had overseas study residence status study for the past six months, and are currently applying to extend their period of stay).

(2) Average monthly allowance (excluding tuition fees) is 90,000 yen or less.

(3) If the applicant has a financial supporter residing in Japan, his/her annual income should not exceed the income base amount for type 2 Scholarships by the Japan Student Services Organization (JASSO).

For further information, please see the Japan Student Services Organization (JASSO) web site.

(4) The university cannot provide this scholarship together with (a) other internal scholarships that are over 100,000 yen a year; or (b) scholarships granted by other foundations whose amount is greater than or equal to that of 文部科学省外国人留学生学習奨励費, or the Monbukagakusho Honors Scholarship for Privately Financed International Students. Applicants cannot apply for Monbukagakusho Honors Scholarship for Privately Financed International Students while they are receiving this scholarship.

3. Conditions for continuation

Screening for continuation is conducted every semester. If the conditions are not met, the scholarship will be suspended in the following semester. Should it be suspended three times, the student will be disqualified and the scholarship will be discontinued.

Conditions:

(1) He/she obtains a GPA* scores of 3.0 or above from enrollment.

*GPA stands for Grade Point Average, which indicates the average score of grades received from classes studied (maximum score is 4.0).

(2) He/she meets the minimum requirement for the total number of credits defined by the university for each semester.

(3) He/she submits a report on academic and living conditions at the end of each semester.

Details will be provided in writing to the successful applicants of their selection for scholarships for privately-funded international students.

4. Acceptance of selection for Scholarships for Privately-funded International Students

Two types of acceptance will be awarded:

1. Accepted as a scholarship student

2. Accepted to the university but ineligible for a scholarship.

The decision of whether or not to register for enrollment is optional in both cases.

College of Global Communication Interview Procedure

In order to test applicants' language proficiency, the College of Global Communication conducts oral examinations in multiple languages. Information about languages used in interviews can be found below. Each applicant will be interviewed by two examiners. The interview will be 20 minutes in length. Applicants will be asked about their motivation for applying as well as the contents of application documents. Applicants will also be asked questions to ascertain their language level including questions in which they must look at pictures and photographs.

○ Language (s) used in interviews △ Language (s) used in interviews if necessary

Native language ※1	Preferred main language to study after enrollment	Languages used in interviews				Notes
		Japanese	English	Chinese		
Japanese	Japanese	—	—	—	Applicants' native language cannot be selected as a preferred language to study.	
	English	○	○	—		
	Chinese	○	—	○	Applicants with no Chinese learning experience will be exempted from interviews in Chinese.	
English	Japanese	○	○	—		
	English	—	—	—	Applicants' native language cannot be selected as a preferred language to study.	
	Chinese	—	○	○	Applicants with no Chinese learning experience will be exempted from interviews in Chinese.	
Chinese	Japanese	○	△	—	In addition to an interview in Japanese, another interview in English may be conducted if necessary.	
	English	△	○	—	In addition to an interview in English, another interview in Japanese may be conducted if necessary.	
	Chinese	—	—	—	Applicants' native language cannot be selected as a preferred language to study.	
Other languages	Japanese	○	△	—	In addition to an interview in Japanese, another interview in English may be conducted if necessary.	
	English	△	○	—	In addition to an interview in English, another interview in Japanese may be conducted if necessary.	
	Chinese	△	△	○	In addition to an interview in Chinese, interviews in Japanese and English may be conducted if necessary. Applicants with no Chinese learning experience will be exempted from interviews in Chinese.	

※1 Native language indicates the language in which applicants are most comfortable.

[Notes]

- Although languages used in interviews are in accordance with the table above, if the native language of the applicant is not Japanese, additional interviews may be conducted in the preferred main language to study after enrollment, as well as in one or two other languages, i.e. Japanese, English or Chinese.

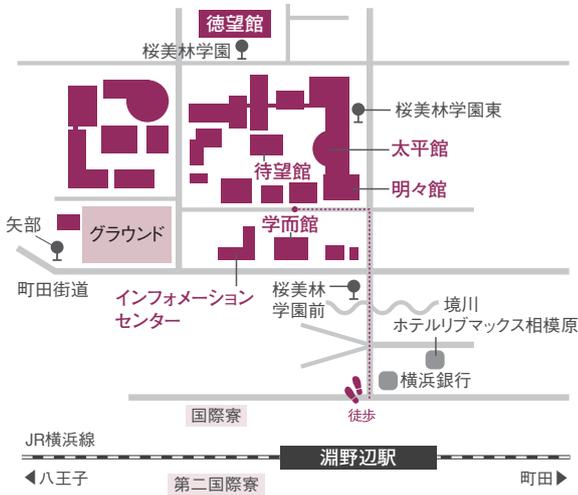
キャンパスについて

■ キャンパス一覧

学群	試験会場	学ぶキャンパス
リベラルアーツ学群	「面接」試験はオンライン会議システム (Zoom) を利用して実施します。受験者は自宅等から「面接」試験を受験することとなります。	町田キャンパス
グローバル・コミュニケーション学群		町田キャンパス
ビジネスマネジメント学群		新宿キャンパス
健康福祉学群		町田キャンパス
芸術文化学群		東京ひなたやまキャンパス

■ 町田キャンパス

〒194-0294 東京都町田市常盤町3758



[スクールバス]

JR横浜線「淵野辺駅」北口よりスクールバスにて約8分。

[路線バス(有料)]

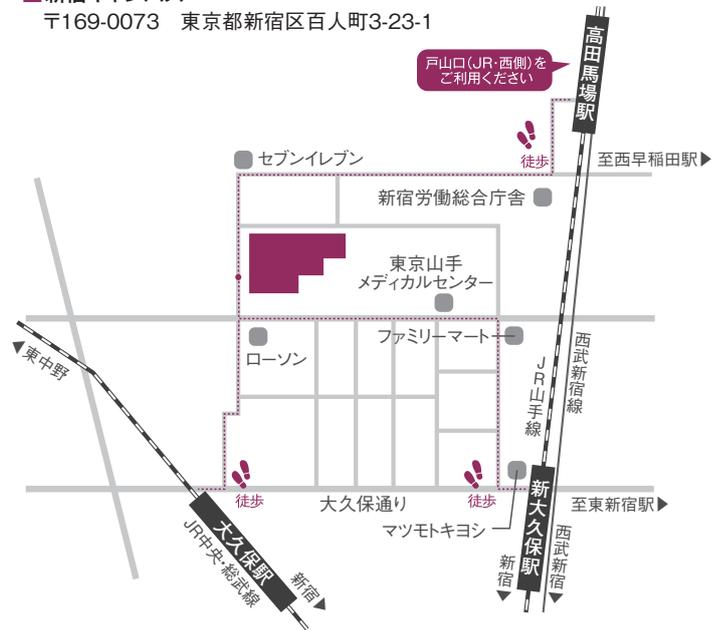
JR横浜線「淵野辺駅」北口より神奈中バスにて「町田バスセンター」行または「小山田桜台行」で約8分、「桜美林学園前」下車。

[徒歩]

JR横浜線「淵野辺駅」北口より徒歩約25分。

■ 新宿キャンパス

〒169-0073 東京都新宿区百人町3-23-1



[徒歩]

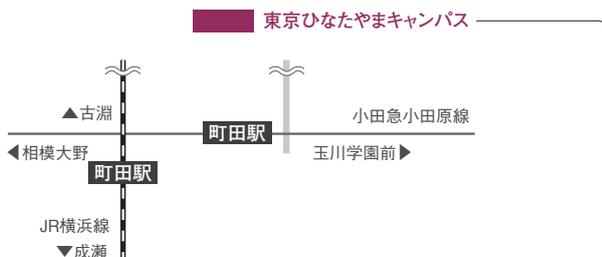
JR中央・総武線「大久保駅」北口改札口より約6分。

JR山手線「新大久保駅」改札口より約8分。

JR山手線、東京メトロ東西線、西武新宿線「高田馬場駅」より約13分。

■ 東京ひなたやまキャンパス

〒194-0032 東京都町田市本町田2600-4



[路線バス(有料)と徒歩]

JR横浜線、小田急小田原線「町田駅」バス乗り場より神奈中バスにて「山崎団地行」または「山崎団地センター」行で約20分、「山崎団地センター」下車。

「山崎団地センター」バス停より徒歩約3分。

近隣図



《出願様式》

【出願にあたっての留意点】

1. 次ページ以降の様式をA4サイズの片面で印刷し、一部を提出してください。
2. 入学志願者調書〔様式1〕の「領域、専攻プログラム、学類・コース、専修」
「言語」欄の記入・選択については、以下の内容を必ず確認してください。
3. すべて黒ボールペンで記入してください。
鉛筆や消せるボールペン（フリクション）は使用しないでください。

■リベラルアーツ学群

留学生特別選抜

希望する領域を必ず1つ記入してください。

- 人文 ●社会 ●自然

編入学者選抜（留学生）

希望する専攻プログラムが決まっている場合は記入してください（任意記入）。

また、希望する専攻プログラムが複数ある場合、複数記入いただいてかまいません。

〔言語・文学〕 ●英語学・英文学 ●中国言語文化 ●日本語日本文学 ●日本語教育

●言語学 ●コミュニケーション学 ●現代・世界文学

〔人文科学〕 ●キリスト教学 ●宗教学 ●哲学 ●倫理学 ●文化人類学 ●歴史学

〔地域研究〕 ●アメリカ地域研究 ●アジア地域研究 ●日本地域研究

〔社会科学〕 ●国際関係 ●国際協力 ●社会学 ●国際経済 ●ビジネスエコノミクス

●公共政策 ●メディア（ジャーナリズム） ●博物館学

〔心理・教育〕 ●心理学 ●教育学（教職教育）

〔数学・理科〕 ●数学 ●物理学 ●化学 ●生物学 ●地球科学

〔情報・環境〕 ●情報科学 ●環境学

■グローバル・コミュニケーション学群

入学後、学修を希望する主たる言語を必ず1つ選択してください。

- 英語 ●中国語 ●日本語

※入学後に学修を希望する主たる言語として母語は選択できません。母語とは教科学習に最も取り組みやすい言語を指します。

■ビジネスマネジメント学群

希望する学類が決まっている場合は記入してください（任意記入）。

- ビジネスマネジメント学類
●アビエーションマネジメント学類

※編入学者選抜（留学生）へ出願される方で、アビエーションマネジメント学類を希望される方は、以下よりコースを選択してください。

- エアライン・ビジネスコース ●エアライン・ホスピタリティコース

■健康福祉学群

希望する専修を必ず1つ記入してください。

- 社会福祉 ●精神保健福祉 ●健康科学

■芸術文化学群

希望する専修を必ず1つ記入してください。

- 演劇・ダンス ●音楽 ●ビジュアル・アーツ

※グローバル・コミュニケーション学群を英語で受験する方向けの様式は日本語版の後のページにあります。

The application forms for those who apply to the Global Communication and wish to take the exams in English are located after the Japanese forms.

[様式 1] 全学群

受験番号

*

*欄は記入しないでください。

志望学群名	領域、専攻プログラム 学類、専修

選抜方式 *選抜を○で開んでください。	
	留学生特別選抜
	私費留学生奨学生選抜
	編入学者選抜(留学生)

※出願様式 表紙の【出願にあたっての留意点】を必ず確認してください。

グローバルコミュニケーション学群の志願者のみ記入してください
入学後、学修を希望する主たる言語を一つ○で開んでください。

英 語 中国語 日本語

入学志願者調書(留学生)

氏 名	漢字※1
	カタカナ
	英字
母語※2	

※1 漢字氏名がない方は空欄で結構です。

※2 教科学習に最も取り組みやすい言語を指します。

学歴(小学校から順次、年代順に記入すること)

学校名	小・中・高等の区別	所在地	入学年月	卒業または 中退年月	修学 年数
			年 月	年 月	年
			年 月	年 月	年
			年 月	年 月	年
			年 月	年 月	年
合 計 修 学 年 数					年

日本語学習歴

日本語学校などの名称	所在地	入学年月	卒業(見込)または 中退年月	修学 年月数	一週間の授業 時間数
		年 月	年 月	年 ヶ月	時間
		年 月	年 月	年 ヶ月	時間

職歴・兵役

勤務先	所在地	勤務内容	勤務期間
			年 月～ 年 月
			年 月～ 年 月
兵役	年 月 ～ 年 月 終了(予定)		

日本留学試験・日本語能力試験・その他の国家試験(検定試験)

試験名	受験年月日	成績結果
日本留学試験	20 年 月 日	
日本語能力試験	年 月 日	
J - C A T	年 月 日	N () 得点()点
その他の国家試験・検定試験等 ()	年 月 日	
その他の国家試験・検定試験等 ()	年 月 日	

家族

現住所 〒						
氏名	続柄	年齢	氏名	続柄	年齢	

3. 芸術鑑賞歴

印象に残る公演・作品（芝居、ダンス、オペラ等）、コンサート、美術展、映画等を記入してください（5件以内）。

鑑賞歴およびその内容	
1	
2	
3	
4	
5	

4. 好きな芸術家、アーティスト、評論家（3人以内）。

芸術家名		代表作品	
好きな理由			
芸術家名		代表作品	
好きな理由			
芸術家名		代表作品	
好きな理由			

5. 芸術分野以外に関する活動実績

西暦年	月	年齢	実 績 内 容	資料番号

6. 資格・検定・段位等の取得（1.および5.で記入した実績内容と重複記載可）

西暦年	月	年齢	資 格 等 の 名 称	資格級位	資格認定機関名	資料番号

[署名欄] ※この欄には志願者以外の方の署名を必ずもらってください(保護者等)。

以上の記載に誤りはありません。	
住 所	_____
TEL	_____
志願者との関係	_____ 氏 名 _____



留学にかかる経費負担計画書

志願者氏名	
フリガナ	

桜美林大学に留学する間の学納金等の費用について、該当する支出元すべての□にチェック（レ点）をし、金額を明記してください。

合計金額が、1年間の学納金を十分賄える金額となるように記入してください。

支出元		金額（単位：日本円）
<input type="checkbox"/>	本人	約_____万円／年
<input type="checkbox"/>	親族 (氏名：_____) (志願者との関係：_____) (住所：_____)	約_____万円／年
<input type="checkbox"/>	政府またはその他財団 (奨学金名称等：_____)	約_____万円／年
<input type="checkbox"/>	その他 (詳細：_____)	約_____万円／年
合計：		約_____万円／年

上記に示しました内容に相違ないことを誓約いたします。

志願者署名：_____

日付：_____年 月 日

確認証明書

Certificate of verification issued by Japanese language institutes etc.

以下の志願者が出願するにあたり、提出すべき書類が指定どおり用意されていることを確認するとともに、志願者の学生生活について以下のことを証明いたします。

志願者氏名： _____

1. 在籍校名・： _____
クラスレベル ※クラスレベルは日本語学校等で授業がレベル別に行われている場合、ご記入ください(中級、上級など)。

2. 志願者の在籍期間： 年 月 ～ 年 月 (年 カ月)

3. 志願者の出席日数・出席すべき(日数 _____ 日)うち欠席(日数 _____ 日)出席率 _____ %
もしくは、出席時間数・出席すべき(時間数 _____ 時間)うち欠席(時間数 _____ 時間)

4. 志願者の特筆すべき事項 (以下の記入欄に授業態度・生活態度を含めて記載ください)

記載者氏名 _____ (印)

勤務先名(学校名)： _____

住所・電話番号
〒

TEL _____

[様式7]

エアライン・ホスピタリティコース

受験番号

*

*欄は記入しないでください。

Airline Hospitality Course — Application Form —

エアライン・ホスピタリティコース(以下「AHコース」とする)を志願する場合、以下諸条件を理解していただく必要があります。

- ①AHコース登録に身体条件等は問いませんが、航空会社の採用には諸条件があります。
- ②AHコースを修了しても航空会社関連職務採用試験に合格する必要があります。
- ③AHコースは原則として留学を伴い、別途留学費用が必要となります。

氏 名	ふりがな							
	英文字表記 (パスポートと同じ表記)							
生年月日	年	月	日生	(満 歳)	性別	1. 男 2. 女	身長	cm
年	月	免許・資格 (英語力評価、検定等の資格証明書を含め、その他所有するすべての免許・資格を記入) ※証明書のコピーを添付してください。						
運動経験 (部活動を含む)								
種 目						年 数		
種 目						年 数		
種 目						年 数		

あなたの自己PR：

志望の動機：

以下英語でお答えください。

Have you ever lived or visited overseas? YES / NO (いずれかに○をつけてください)

If yes, where, when, for how long and why? If no, where do you want to visit and why?

What extracurricular activities have you participated in at your school?
What positions, if any, have you held in those clubs?

What are your hobbies or other interests?

What part-time jobs have you had?

What do you hope to achieve during the Airline Hospitality study abroad?

在留資格認定証明書 大学代理申請願

私は海外在住のため、桜美林大学入学における留学ビザ取得に必要な「在留資格認定証明書」の申請を、私自身が日本で行うことができません。つきましては、私に代わり桜美林大学に同証明書の申請手続きを行っていただきますよう、宜しくお願いいたします。

なお、以下の各項の内容について了承の上、依頼いたします。

1. 合否結果の如何に関わらず、提出した書類の返還を求めません。
2. 提出した書類に不備・不足のあった場合、代理申請を行わなくても異議申し立てをしません。
3. 入国管理局から「在留資格認定証明書」が発行されない場合、桜美林大学に責任を求めません。
4. 入学許可日から入学日・来日予定日までの間の日数が少なく、その結果、日本への入国が入学式、授業開始日、各種オリエンテーション参加に間に合わない場合であっても、それを承諾し、異議申し立てをしません。

記入日	(西暦) 年 月 日
志願者氏名	
フリガナ	
E-mail	(合格後、手続き等の案内はメールで連絡します)
住所	(この欄に記入された住所に在留資格認定証明書を送付します。国名まで英語表記(アルファベット表記)で正確に且つ丁寧に記入してください)
電話番号	(国番号から記入してください)

※既に日本の日本語学校・高等学校等に在籍しており、日本の在留資格(留学ビザ等)を持っている方はこの書類の提出は不要となります。

桜美林大学 個別の入学資格審査申請書

桜美林大学長 殿

桜美林大学の入学資格審査を受けたいので、必要書類を添えて申請します。

(フリガナ)

氏 名 (自署)

国 籍

生年月日 年 月 日 (歳)

性 別 男 ・ 女

〒

TEL 自宅

住 所

TEL 携帯

出願予定の学群

出願予定の選抜方式

(学習歴)

① 初等教育 (小学校相当)

教育施設名

教育施設の住所

在 学 期 間 年 月 入 学 ～ 年 月 卒 業

② 中等教育 (中学校相当)

教育施設名

教育施設の住所

在 学 期 間 年 月 入 学 ～ 年 月 卒 業

③ 中等教育 (高等学校相当)

教育施設名

教育施設の住所

在 学 期 間 年 月 入 学 ～ 年 月 卒 業

④ 教育施設名

教育施設の住所

在 学 期 間 年 月 入 学 ～ 年 月 卒 業

**J. F. OBERLIN UNIVERSITY
COLLEGE OF GLOBAL COMMUNICATION**

APPLICATION FORM FOR ADMISSIONS

Major	Primary language of study	Your native Language
English	English	
Japanese	Japanese	
Chinese	Chinese	
Global Studies		

Personal Details

Family Name (As it appears on your passport)	Given Name(s)
	First Middle
Family Name in Chinese Characters / Kanji (if applicable)	Given Name(s)
	First Middle

Date of Birth (YYYY/MM/DD)	/ /
Nationality(ies)	
Do you have a Japanese Passport?	Yes / No
Visa Status (non- Japanese residing in Japan)	
Valid Until	

Email Address	
Address	
Telephone Number (Including Country Code)	+ () - -
Fax (Including Country Code)	+ () - -

Native Language	
Language(s) Spoken at Home	
Language of Education	
Other Language Abilities/ Qualifications	

Emergency Contact Information - Preferably in Japan, overseas if necessary

Name	
Address (Including post code & country)	
Relationship to Applicant (e.g. Guardian)	
Telephone Number (Including Country Code)	
Email address	

Education History

Elementary/ Secondary	School Name	Location*	Date of Entrance and Graduation (YY/MM-YY/MM)	Length of Study (Y/M)	Language of Instruction
			-		
			-		
			-		
			-		
			-		
			-		
			-		

*If in Japan, write the prefecture; if overseas, write country and region

Secondary School Qualifications - Include qualifications received from the above noted secondary schools

Name of diploma/qualification/certificate received or expected to receive upon completion of secondary school including subjects/scores/grades etc.	
Name of secondary school you are graduating/graduated from	
Other information related to secondary school graduation	

Post-Secondary School Education, Qualifications, Work Experience etc. (University, vocational college, language school etc.)

Institution Name	Location	From - To (YY/MM - YY/MM)	Length of Study	Qualification	Language of Instruction / Communication
		-	__ Yrs __ Mths		
		-	__ Yrs __ Mths		
		-	__ Yrs __ Mths		
		-	__ Yrs __ Mths		
		-	__ Yrs __ Mths		

Japanese Study History (Include formal education and personal study)

Institution Name	From - To (YY/MM - YY/MM)	Institution Name	From - To (YY/MM - YY/MM)

Language Proficiency Certification

Test Name	Test Centre	Date of Certification (YYYY/MM/DD)	Level Passed	Score

Reading

List three books in which you have great interest

Title	Author

List three books you have read recently
(Most recent first)

Title	Author

Experience Abroad

List any extended periods spent outside your home country (Not including vacations, sightseeing etc.).

Location	Dates of Stay (YY/MM - YY/MM)	Length of Stay	Reason	Accompanied (Y/N)
	-	__ Yrs __ Mths		Y / N
	-	__ Yrs __ Mths		Y / N
	-	__ Yrs __ Mths		Y / N
	-	__ Yrs __ Mths		Y / N

Connection to Christianity - If the applicant is a Christian, please provide details

Date of Baptism / Christening (YYYY/MM)	
Age at Baptism / Christening	_____ Yrs _____ Mths
Location / Name of Church	
Christian Activities of Note	

Connection to J. F. Oberlin University (Only include connections within three generations of your extended family. Can include great-grandparents, grandparents, siblings, children, grandchildren, great-grandchildren, aunts, uncles, nephews, nieces.)

Name of Graduate (Family name, First name(s))	
Name of Graduate in Chinese Characters / Katakana	
Relationship to Applicant	
Year of Graduation	
Degree Program (major)	

Extracurricular Activities - Use the space below to write about extracurricular activities you have participated in that are relevant to your application

Special Recognition - Use the space below to write about any special achievements that are relevant to your application

Study Abroad Funding Plan

Name (Please write your name as it appears on your passport)

Family Name	Given Name(s)

Name in Chinese Characters / Kanji (If applicable) or Katakana (if known)

Family Name	Given Name(s)

Fill in the table below indicating the source and amount of funds for studying at J. F. Oberlin University.

Total amount must exceed the total required for one full academic year of study. Check (✓) all boxes that apply.

Source of Funds		Amount (Currency : JPY)
<input type="checkbox"/>	Applicant	App. _____ JPY / Yr
<input type="checkbox"/>	Relative Name: _____ Relationship to applicant: _____ Address: _____	App. _____ JPY / Yr
<input type="checkbox"/>	Government or other institution Name of scholarship etc.: _____	App. _____ JPY / Yr
<input type="checkbox"/>	Other Details: _____	App. _____ JPY / Yr
Total :		App. _____ JPY / Yr

I declare that the above information is true.

Applicant's Signature : _____ Date: _____

Year / Month / Date

Application for University Representation during Certificate of Eligibility Acquisition Process

Only complete this form if you wish J. F. Oberlin University to carry out the application process for the Certificate of Eligibility on your behalf.

Read the following conditions carefully. By completing this form you agree to the conditions 1-4 noted in bold below.

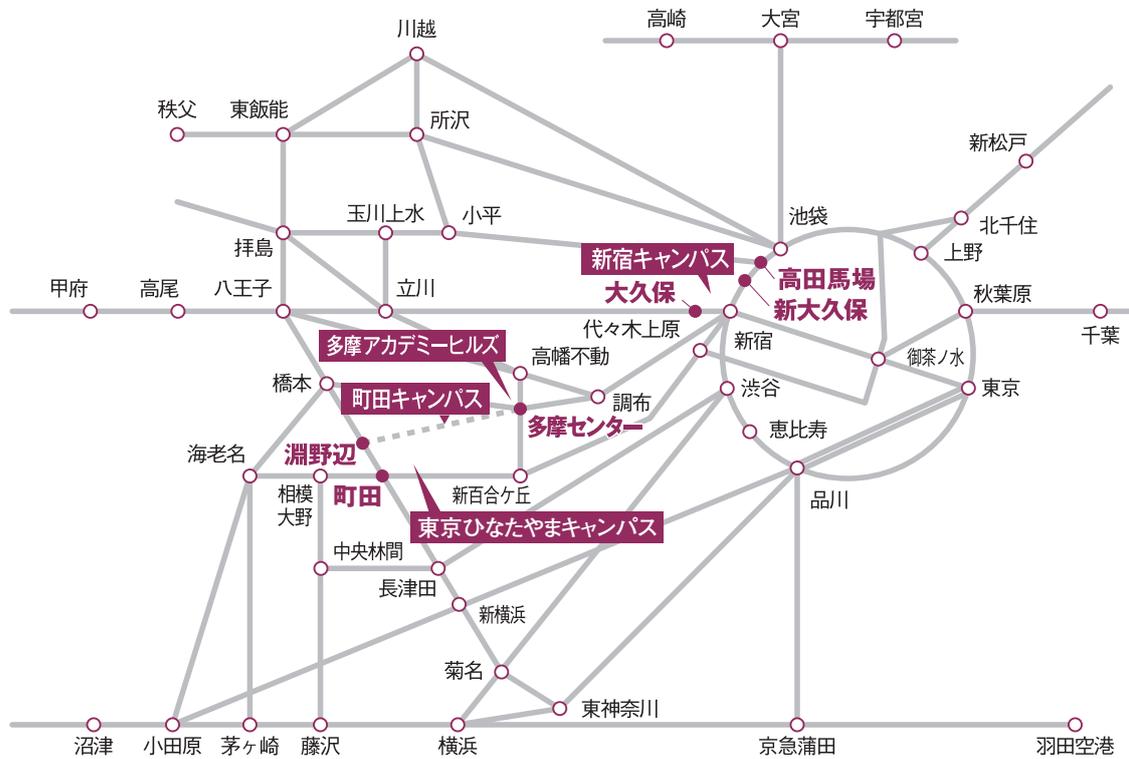
As an overseas resident, I am unable to apply for the required Certificate of Eligibility documentation necessary for study at J. F. Oberlin University. I therefore formally request that J. F. Oberlin University completes the application.

- 1. I understand that application documents and materials cannot be returned regardless of the result of my application.**
- 2. I understand that in the event of J. F. Oberlin University not applying for the Certificate of Eligibility because my submitted application documents were incomplete, I cannot file a dispute.**
- 3. I will not hold J. F. Oberlin University accountable if my application to the Immigration Bureau for a Certificate of Eligibility is unsuccessful.**
- 4. I understand that should confirmation of my successful application arrive too late for me to attend events such as the Entrance Ceremony, Orientation, or first classes, I will accept this and not file a dispute with the university.**

Date	_____ / _____ / _____ Year Month Day
Applicant's Name	
Name in Chinese Characters (If applicable)	
Name in Katakana (If known)	
E-mail (Required)	(Results of the application will be sent to this address)
Address	(In English. Please write clearly including country. Official certificates of eligibility will be sent to this address.)
Telephone Number (Including country code)	

※Applicants who currently have Japanese residency status, are enrolled in a language school, or attend high school in Japan need not fill in this form.

■鉄道マップ



桜美林学園は、2021年に創立100周年を迎えます。

桜美林大学

■お問い合わせ

〒194-0294 東京都町田市常盤町3758 入学部インフォメーションセンター
 TEL:042-797-1583 <http://www.obirin.ac.jp/> メール:info-ctr@obirin.ac.jp

